

船橋市議会アンケート  
調査結果報告書

令和2年12月

船橋市議会



# 目 次

I. 調査概要.....	1
II. 調査回答者の属性.....	3
III. 調査結果の分析.....	6
1. 船橋市議会について.....	6
(1) 船橋市議会への関心.....	6
(2) 船橋市議会の会議の視聴経験.....	8
(3) 市議会の情報の入手手段.....	10
(3-1) 市議会だよりの閲読頻度.....	12
(3-2) 市議会だよりで関心のある記事.....	14
(3-3) 市議会だよりに期待すること.....	16
(3-4) 市議会ホームページの閲覧頻度.....	18
(3-5) 市議会ホームページの閲覧項目.....	20
(3-6) 市議会ホームページに期待すること.....	22
2. 船橋市議会議員について.....	24
(1) 市議会議員の活動内容の認知状況.....	24
(2) 市議会議員選挙の参加状況.....	26
(2-1) 市議会議員選挙に行かない理由.....	28
(3) 投票率の向上に最も必要なこと.....	30
(4) 市民の声が市議会に反映されていると思うか.....	32
(5) 市議会議員に意見や要望を伝えた経験.....	34
(5-1) 市議会議員への伝え方.....	36
(5-2) 意見や要望を伝えた結果.....	38
(6) 市議会議員への要望.....	40
3. 今後の船橋市議会について.....	43
(1) 船橋市議会に必要な取り組み.....	43
(2) 船橋市議会に対する意見や要望.....	46
IV. 参考資料（調査票）.....	63



---

---

## I. 調査概要

---

---

### 1. 調査目的

本調査は、船橋市民の船橋市議会や議員に対する現状認識、求められる船橋市議会の今後の取り組み等について把握・分析することを目的に実施する。

### 2. 調査設計

- (1) 調査地域 船橋市全域
- (2) 調査対象 船橋市在住の満 18 歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 標本抽出 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布－郵送回収（調査期間中に督促を兼ねた「礼状はがき」を 1 回送付）
- (6) 調査期間 令和 2 年 6 月 26 日（金）～7 月 16 日（木）  
（※調査期間後に郵送回収した調査票は、できる限り調査結果に反映させた）
- (7) 調査機関 一般社団法人輿論科学協会

### 3. 調査内容

- (1) 船橋市議会について
- (2) 船橋市議会議員について
- (3) 今後の船橋市議会について

### 4. 配布・回収結果

- (1) 標本数（アンケート配布数） 3,000
- (2) 回収数 1,255
- (3) 回収率 41.8%

### 5. 報告書の見方

#### 結果の表示方法

本報告書を見るにあたって、留意すべきこととして以下の事項があげられる。

- ① n は、基数となるべき実数であり、設問に対する回答者数である。各比率は n を 100%として算出した。
- ② 比率はすべて百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、すべての選択肢の比率の合計が 100%にならないことがある。また、『関心がある（計）』など選択肢の比率の合算においては、選択肢の実数の合算値を n で除算し、小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率同士の合算値と一致しないことがある。
- ③ 複数回答の設問では、すべての選択肢の比率の合計は通常 100%を超える。
- ④ 誤差を考慮し、n が 10 未満のものについては、原則として図表の解説文では検討の対象としていない。
- ⑤ 性・年齢別の分析項目において、性別で「その他」は回答者数が少なく、誤差を考慮して分析対象には含めないこととした。

## 6. 居住地区区分

本調査での船橋市内の地区区分は下表の通りである。

### ◆地区内該当町丁目

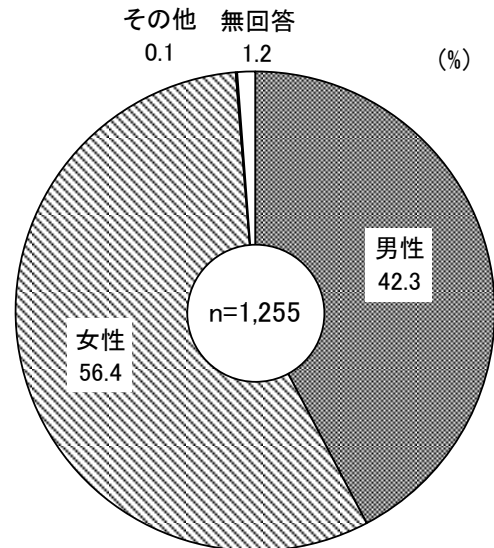
地区	地域	住 所
南部地区	宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
	湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
	本町	本町1～2丁目・4～7丁目
	海神	南本町、海神、海神町、海神町東・西・南、南海神
西部地区	葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
	中山	二子町、本中山
	塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
	法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
中部地区	夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
	高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
	高根台	高根台1～6丁目
	新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
東部地区	前原	前原東、前原西、中野木
	二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
	薬円台	薬円台、薬園台町、七林町
	三山・田喜野井	三山、田喜野井、習志野
	習志野台	習志野台、西習志野
北部地区	二和	二和東、二和西
	三咲	三咲町、三咲、南三咲
	八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
	松が丘	松が丘
	大穴	大穴町、大穴南、大穴北
	豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
	坪井	坪井町、坪井東、坪井西

## Ⅱ. 調査回答者の属性

### 1. 性別

女性（708人・56.4%）の方が、男性（531人・42.3%）より多くなっている。

	基数	構成比
1. 男性	531	42.3%
2. 女性	708	56.4
3. その他	1	0.1
(無回答)	15	1.2
合計	1,255	100.0

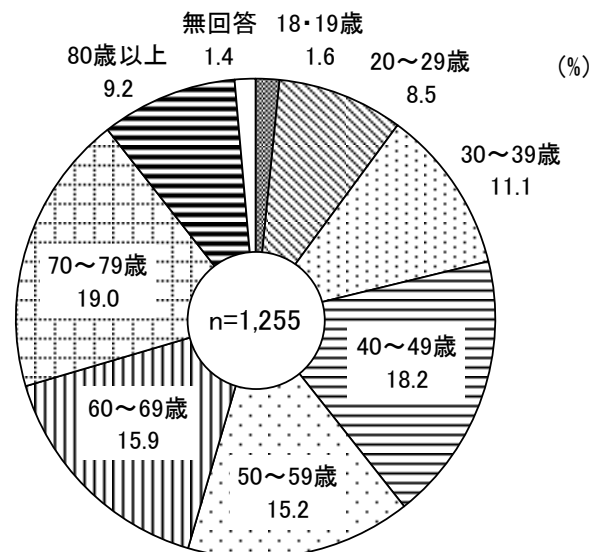


図Ⅱ-1 性別

### 2. 年齢

70～79歳（238人・19.0%）が最も多く、次いで、40～49歳（228人・18.2%）、60～69歳（200人・15.9%）、50～59歳（191人・15.2%）、30～39歳（139人・11.1%）、80歳以上（115人・9.2%）、20～29歳（107人・8.5%）、18・19歳（20人・1.6%）の順となっている。

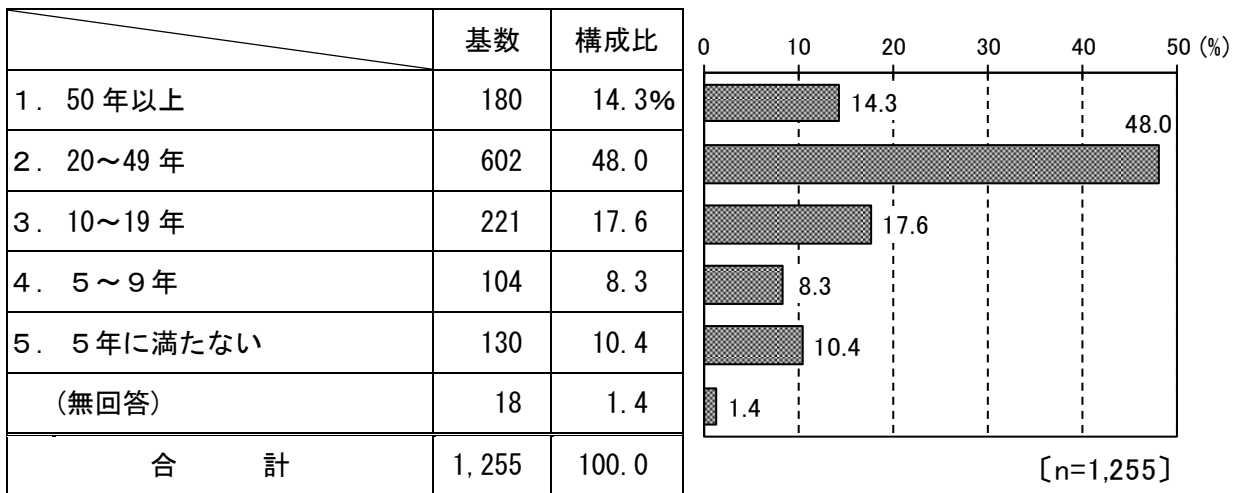
	基数	構成比
1. 18・19歳	20	1.6%
2. 20～29歳	107	8.5
3. 30～39歳	139	11.1
4. 40～49歳	228	18.2
5. 50～59歳	191	15.2
6. 60～69歳	200	15.9
7. 70～79歳	238	19.0
8. 80歳以上	115	9.2
(無回答)	17	1.4
合計	1,255	100.0



図Ⅱ-2 年齢

### 3. 居住年数

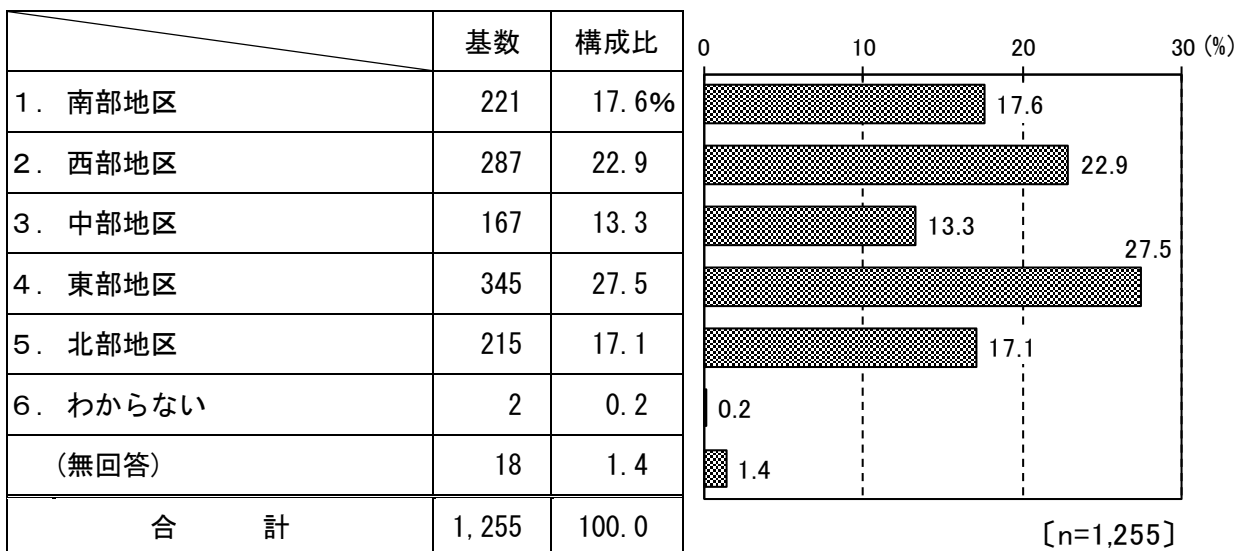
20～49年（602人・48.0%）が最も多く、次いで、10～19年（221人・17.6%）、50年以上（180人・14.3%）、5年に満たない（130人・10.4%）、5～9年（104人・8.3%）の順となっている。



図Ⅱ-3 居住年数

### 4. 居住地区

東部地区（345人・27.5%）が最も多く、次いで、西部地区（287人・22.9%）、南部地区（221人・17.6%）、北部地区（215人・17.1%）、中部地区（167人・13.3%）の順となっている。

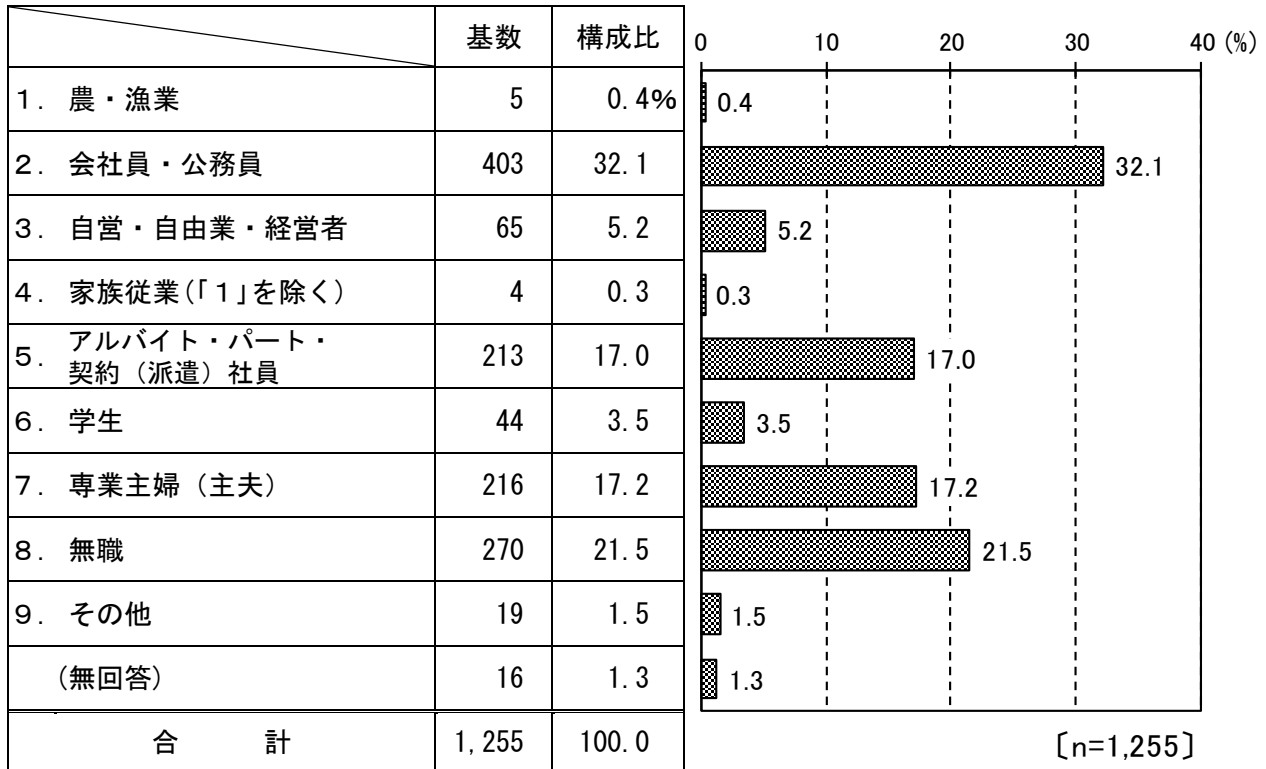


図Ⅱ-4 居住地区



## 5. 職業

会社員・公務員（403人・32.1%）が最も多く、次いで、無職（270人・21.5%）、専業主婦（主夫）（216人・17.2%）、アルバイト・パート・契約（派遣）社員（213人・17.0%）の順となっている。



図Ⅱ-5 職業

### Ⅲ. 調査結果の分析

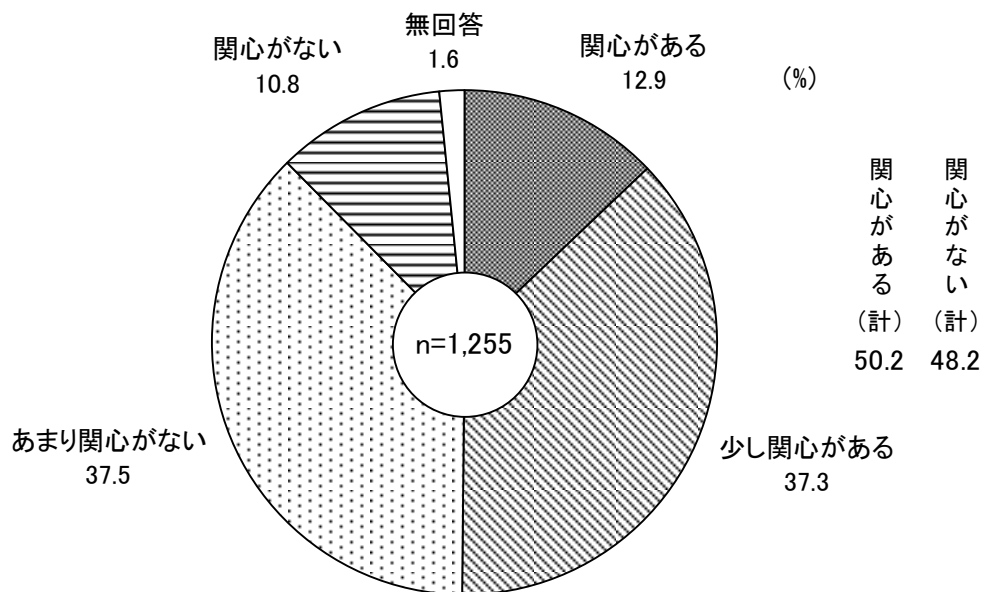
#### 1. 船橋市議会について

##### (1) 船橋市議会への関心

◇ “関心がある”人の割合が約5割

問6 あなたは船橋市議会に関心がありますか。(○は1つ)

船橋市議会への関心を聞いたところ、「関心がある」(12.9%)と「少し関心がある」(37.3%)を合わせた“関心がある”人の割合が50.2%、「あまり関心がない」(37.5%)と「関心がない」(10.8%)を合わせた“関心がない”人の割合が48.2%となっている。



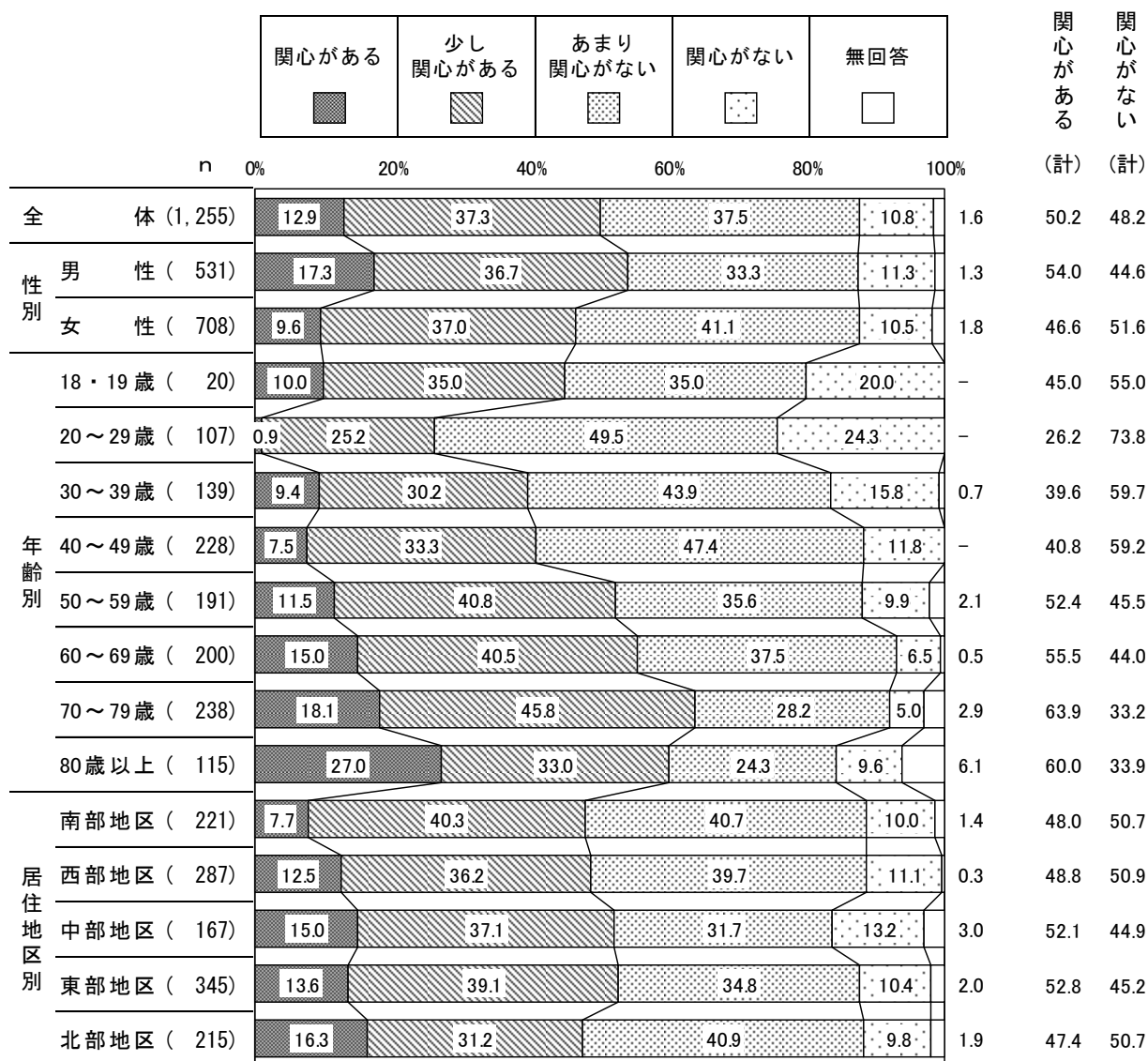
図Ⅲ-1 船橋市議会への関心

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「関心がある」は男性（17.3%）が女性（9.6%）より7.7ポイント高く、「あまり関心がない」は女性（41.1%）が男性（33.3%）より7.8ポイント高くなっている。「関心がある」と「少し関心がある」を合わせた『関心がある（計）』は男性（54.0%）が女性（46.6%）より7.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、『関心がある（計）』は70～79歳が63.9%、80歳以上が60.0%で高くなっている。一方、『関心がない（計）』は20～29歳が73.8%、30～39歳が59.7%、40～49歳が59.2%で高くなっている。

居住地区別にみると、「関心がある」と「少し関心がある」を合わせた『関心がある（計）』は東部地区が52.8%、中部地区が52.1%でやや高くなっている。



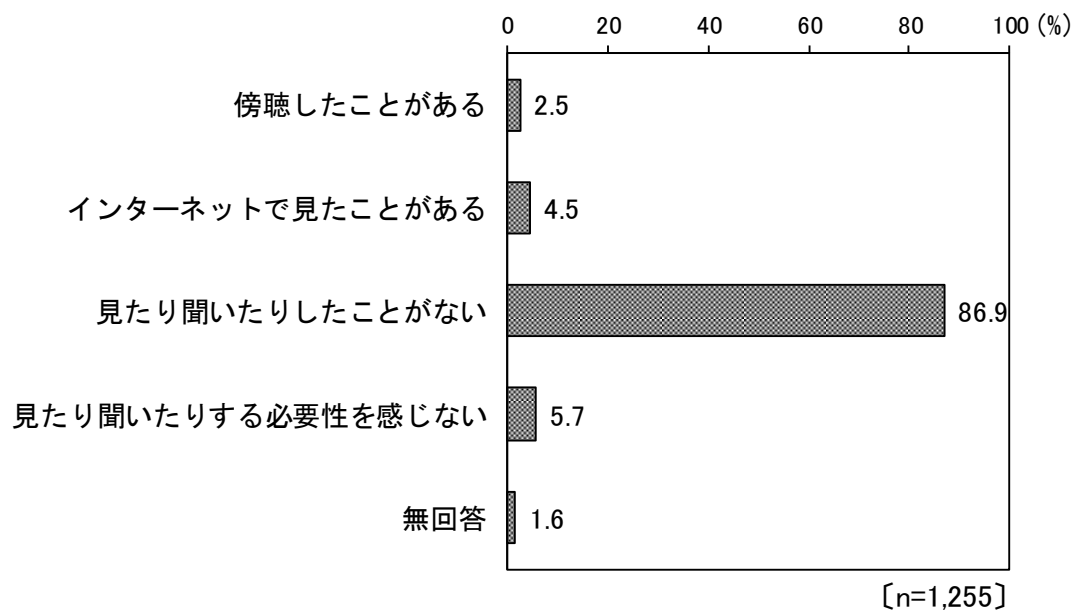
図Ⅲ-2 船橋市議会への関心（性別／年齢別／居住地区別）

## (2) 船橋市議会の会議の視聴経験

◇「見たり聞いたりしたことがない」が8割半ば

問7 あなたは船橋市議会の会議（本会議・委員会等）を見たり聞いたりしたことはありますか。  
（〇はいくつでも）

船橋市議会の会議の視聴経験を聞いたところ、「傍聴したことがある」が2.5%、「インターネットで見たことがある」が4.5%となっている。一方、「見たり聞いたりしたことがない」が86.9%、「見たり聞いたりする必要性を感じない」が5.7%となっている。



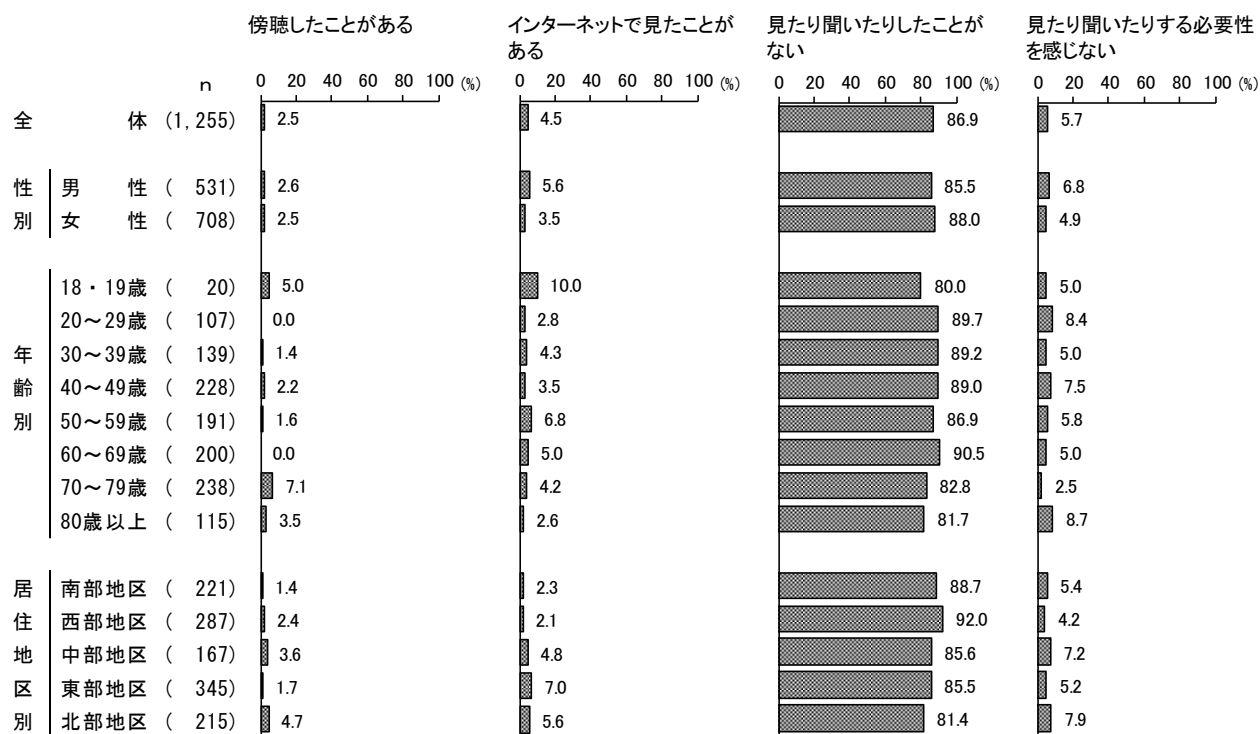
図Ⅲ-3 船橋市議会の会議の視聴経験

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「インターネットで見たことがある」は男性（5.6%）が女性（3.5%）より2.1ポイント高くなっている。「見たり聞いたりしたことがない」は女性（88.0%）が男性（85.5%）より2.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「傍聴したことがある」は70～79歳が7.1%でやや高くなっている。「インターネットで見たことがある」は18・19歳が10.0%でやや高くなっている。

居住地区別にみると、「傍聴したことがある」は北部地区が4.7%でやや高くなっている。「インターネットで見たことがある」は東部地区が7.0%でやや高くなっている。「見たり聞いたりしたことがない」は西部地区が92.0%で高くなっている。



図Ⅲ-4 船橋市議会の会議の視聴経験（性別／年齢別／居住地区別）

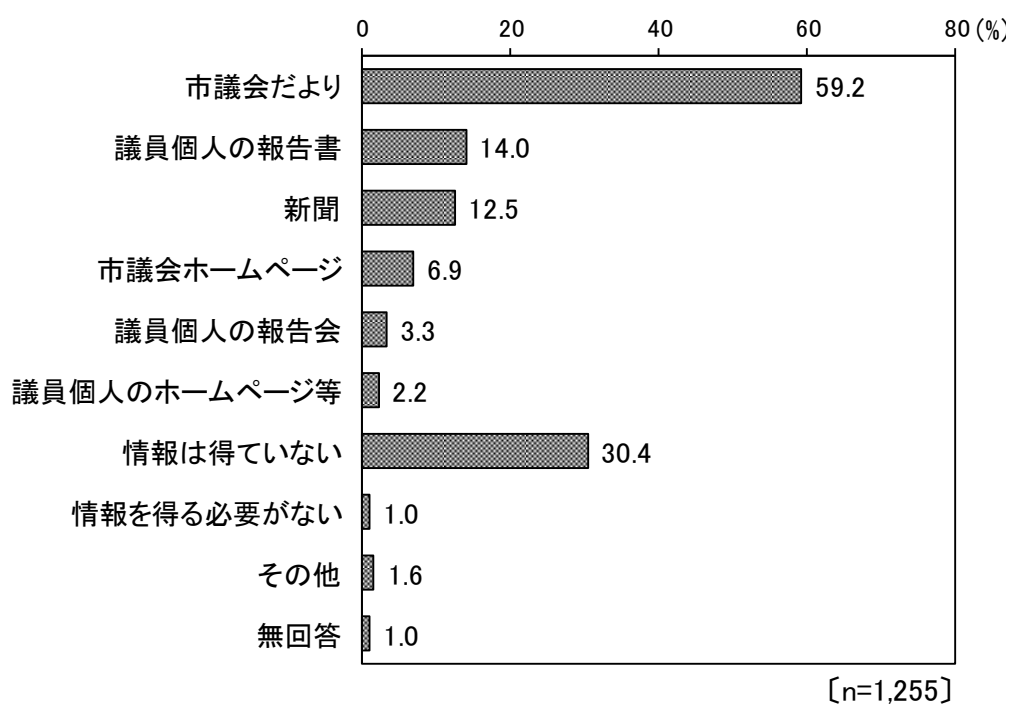
### (3) 市議会の情報の入手手段

◇「市議会だより」が約6割

問8 あなたは市議会の情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

市議会の情報の入手手段を聞いたところ、「市議会だより」が59.2%で最も高く、次いで「議員個人の報告書」(14.0%)、「新聞」(12.5%)、「市議会ホームページ」(6.9%)、「議員個人の報告会」(3.3%)、「議員個人のホームページ等」(2.2%)の順となっている。一方、「情報は得ていない」は30.4%となっている。

「その他」の内容では、「SNSやツイッター」(6件/全20件)が多くなっている。



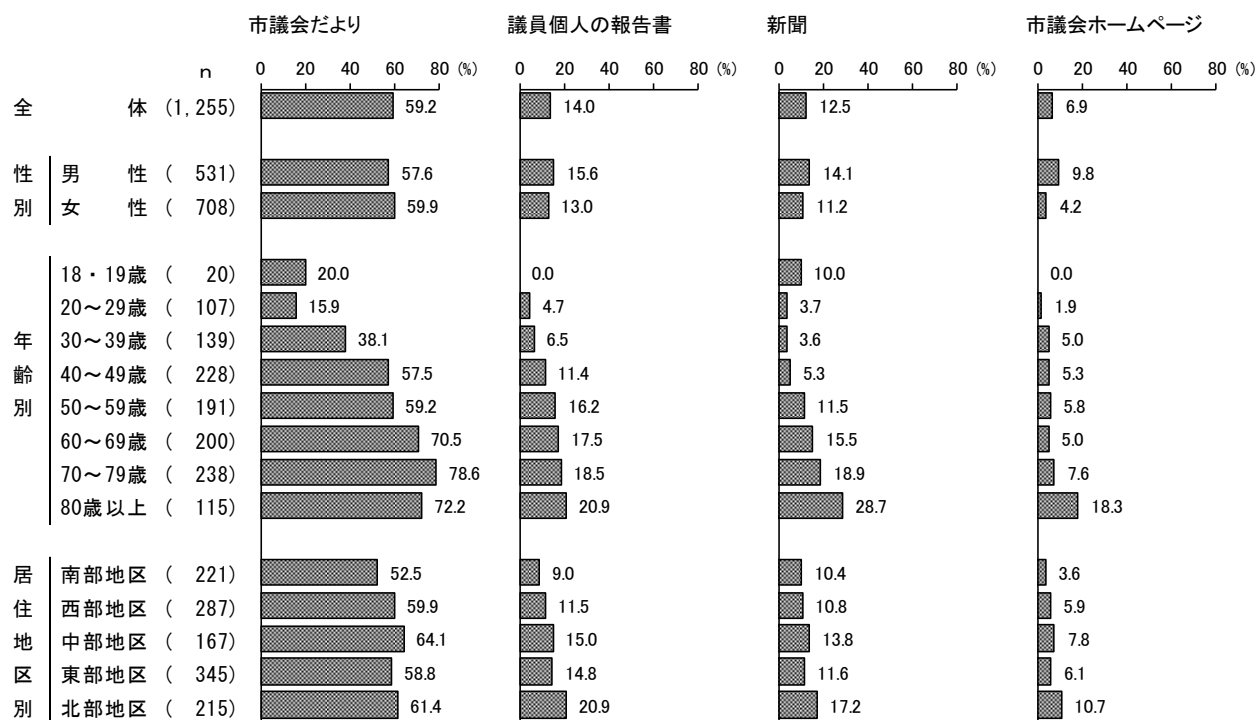
図Ⅲ-5 市議会の情報の入手手段

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「市議会ホームページ」は男性（9.8%）が女性（4.2%）より5.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「市議会だより」は70～79歳が78.6%、80歳以上が72.2%、60～69歳が70.5%で高くなっている。「議員個人の報告書」は80歳以上が20.9%、70～79歳が18.5%で高くなっている。「新聞」は80歳以上が28.7%、70～79歳が18.9%で高くなっている。「市議会ホームページ」は80歳以上が18.3%で高くなっている。

居住地区別にみると、「市議会だより」は中部地区が64.1%でやや高くなっている。「市議会ホームページ」は北部地区が10.7%で高くなっている。



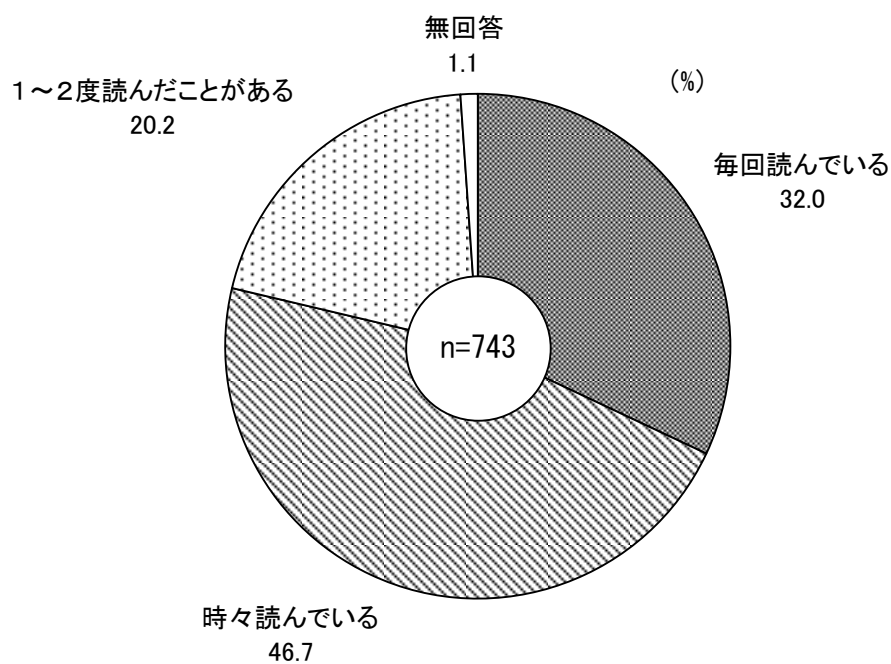
図Ⅲ－6 市議会の情報の入手手段（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

### (3-1) 市議会だよりの閲読頻度

◇「時々読んでいる」が5割近く、「毎回読んでいる」が3割強

問8-1 (問8『市議会の情報の入手手段』で「1.市議会だよりの」とお答えの方に)  
市議会だよりは、年に4回発行されていますが、どの程度お読みですか。(○は1つ)

市議会の情報の入手手段で「市議会だよりの」と答えた人(743人)に、市議会だよりの閲読頻度を聞いたところ、「時々読んでいる」が46.7%で最も高く、次いで「毎回読んでいる」(32.0%)、「1～2度読んだことがある」(20.2%)の順となっている。



図Ⅲ-7 市議会だよりの閲読頻度

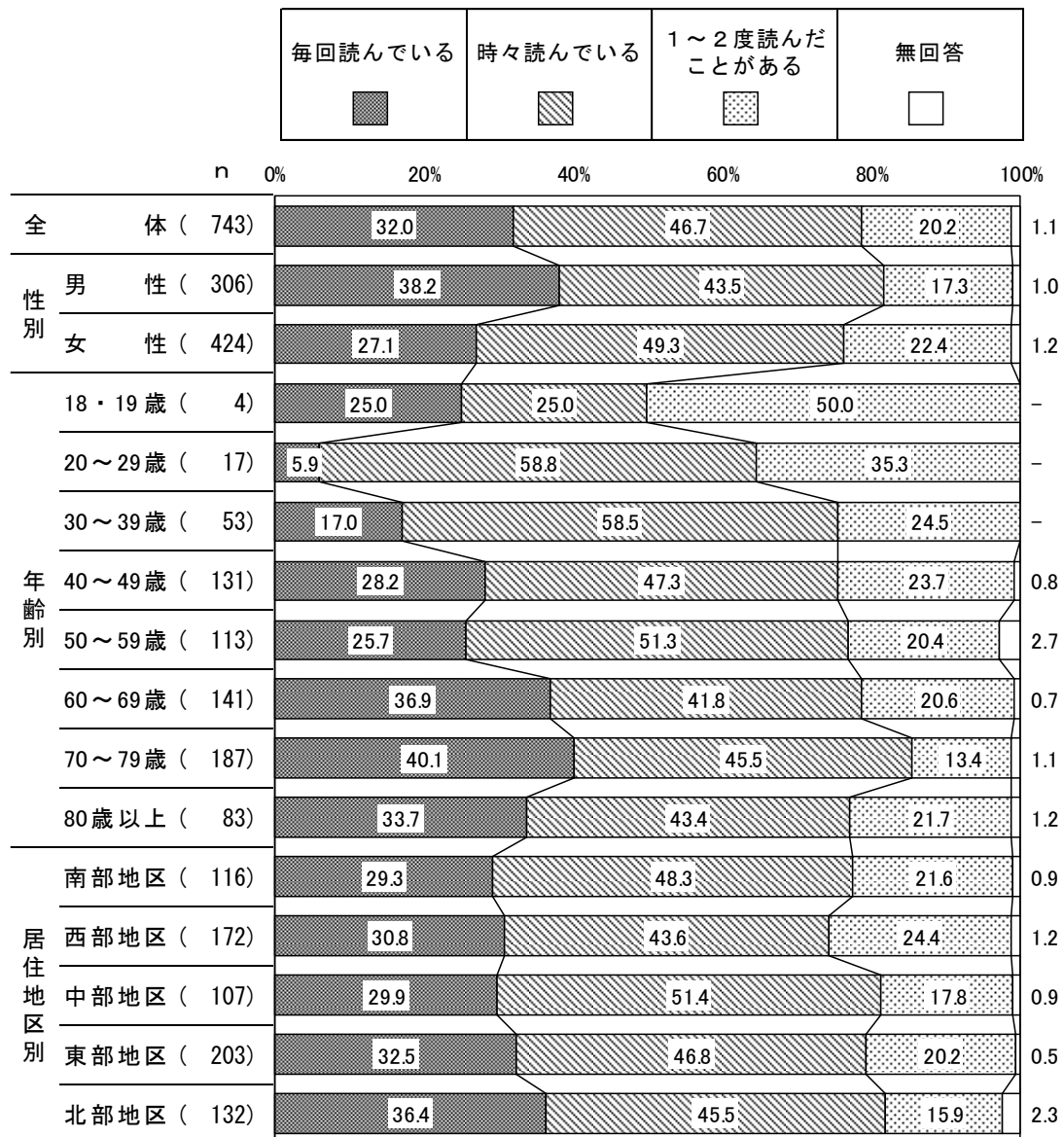


【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「毎回読んでいる」は男性（38.2%）が女性（27.1%）より11.1ポイント高くなっている。「時々読んでいる」は女性（49.3%）が男性（43.5%）より5.8ポイント、「1～2度読んだことがある」は女性（22.4%）が男性（17.3%）より5.1ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「毎回読んでいる」は70～79歳が40.1%で高くなっている。「時々読んでいる」は20～29歳が58.8%、30～39歳が58.5%で高くなっている。

居住地区別にみると、「毎回読んでいる」は北部地区が36.4%でやや高くなっている。「時々読んでいる」は中部地区が51.4%でやや高くなっている。



図Ⅲ－8 市議会だよりの閲読頻度（性別／年齢別居住／居住地区別）

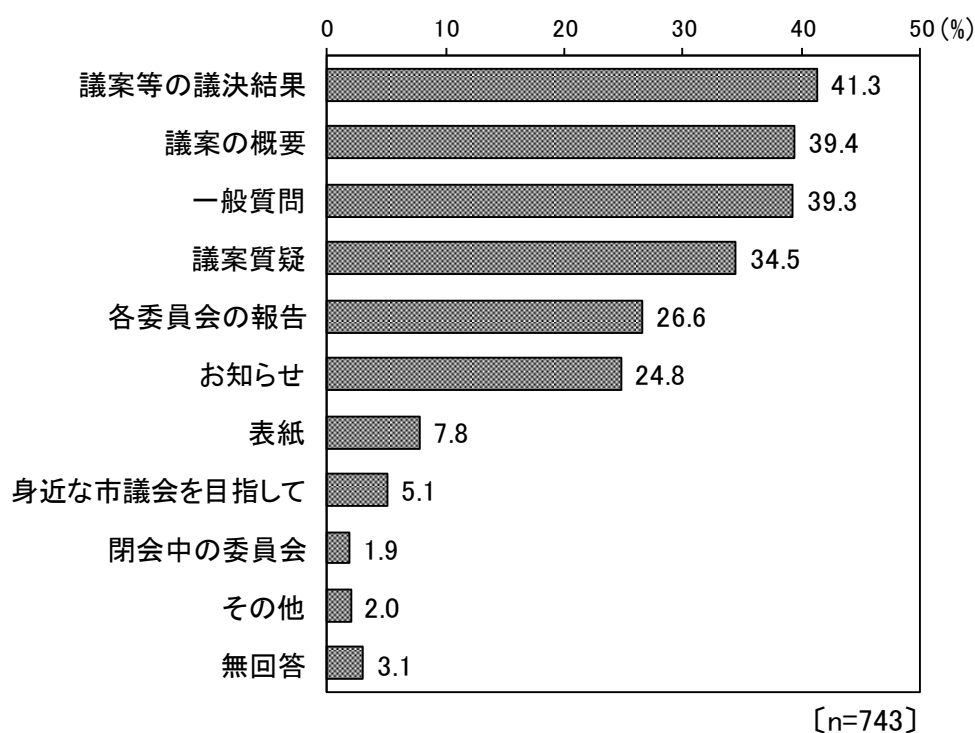
### (3-2) 市議会だよりで関心のある記事

◇「議案等の議決結果」が4割強、「議案の概要」、「一般質問」が約4割

問8-2 (問8『市議会の情報の入手手段』で「1.市議会だより」とお答えの方に)  
市議会だよりで関心のある記事はどれですか。(〇はいくつでも)

市議会の情報の入手手段で「市議会だより」と答えた人(743人)に、市議会だよりで関心のある記事を聞いたところ、「議案等の議決結果」が41.3%で最も高く、次いで「議案の概要」(39.4%)、「一般質問」(39.3%)、「議案質疑」(34.5%)、「各委員会の報告」(26.6%)の順となっている。

「その他」の内容では、「特に関心のある記事はない」(8件/全15件)が多くなっている。

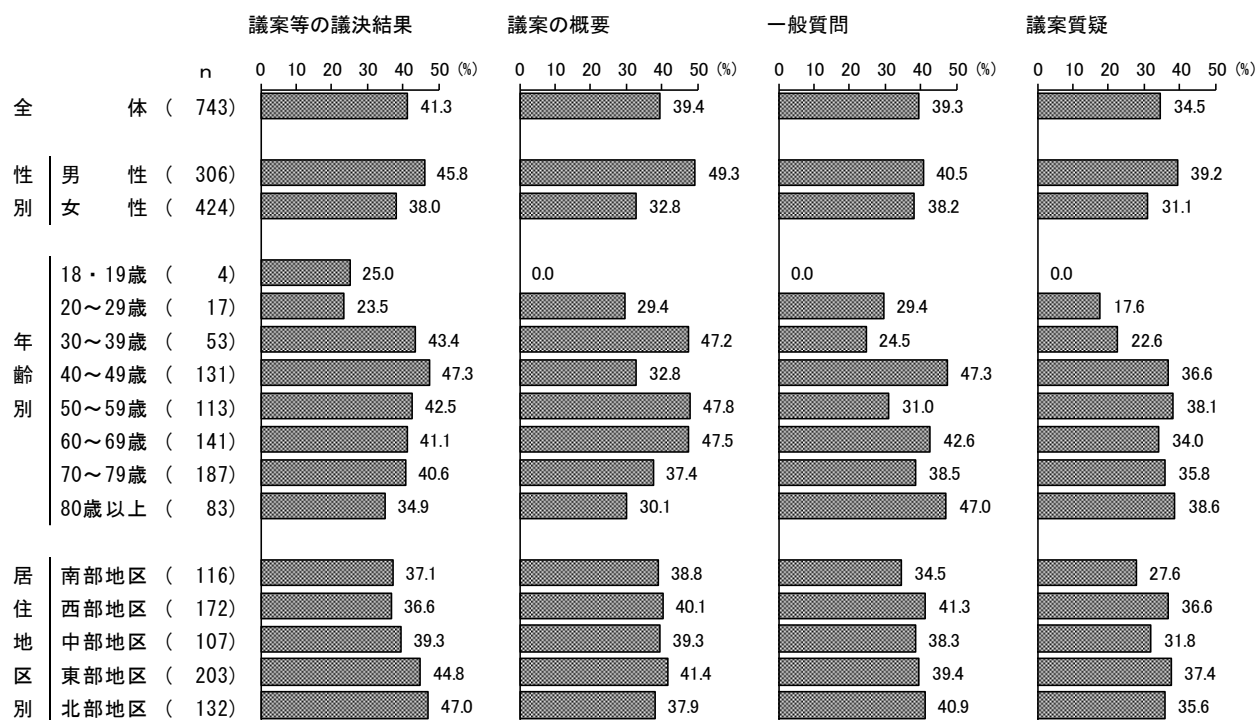


図Ⅲ-9 市議会だよりで関心のある記事

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「議案等の議決結果」は男性（45.8%）が女性（38.0%）より7.8ポイント、「議案の概要」は男性（49.3%）が女性（32.8%）より16.5ポイント、「議案質疑」は男性（39.2%）が女性（31.1%）より8.1ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「議案等の議決結果」は40～49歳が47.3%でやや高くなっている。「議案の概要」は50～59歳が47.8%、60～69歳が47.5%、30～39歳が47.2%で高くなっている。「一般質問」は40～49歳が47.3%、80歳以上が47.0%で高くなっている。



図Ⅲ－10 市議会だよりで関心のある記事（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

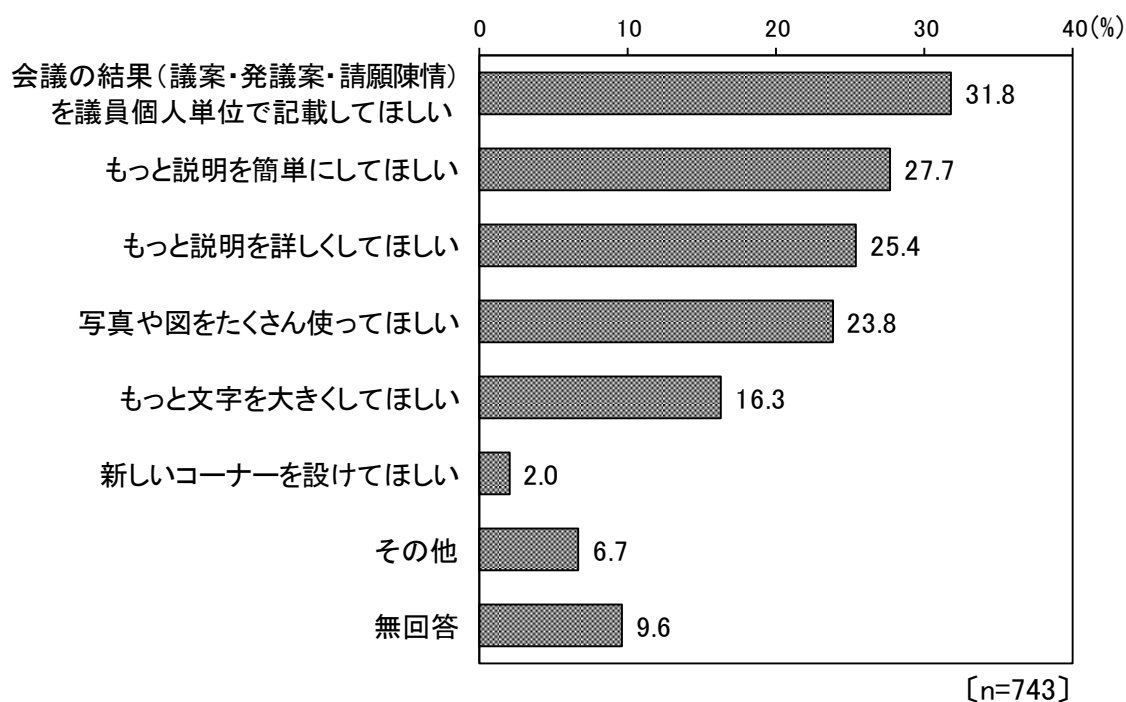
### (3-3) 市議会だよりに期待すること

◇「会議の結果（議案・発議案・請願陳情）を議員個人単位で記載してほしい」が約3割

問8-3 （問8『市議会の情報の入手手段』で「1.市議会だより」とお答えの方に）  
今後、市議会だよりにどのようなことを期待しますか。（〇はいくつでも）

市議会の情報の入手手段で「市議会だより」と答えた人（743人）に、市議会だよりに期待することを聞いたところ、「会議の結果（議案・発議案・請願陳情）を議員個人単位で記載してほしい」が31.8%で最も高く、次いで「もっと説明を簡単にしてほしい」（27.7%）、「もっと説明を詳しくしてほしい」（25.4%）、「写真や図をたくさん使ってほしい」（23.8%）、「もっと文字を大きくしてほしい」（16.3%）の順となっている。

「その他」の内容では、「今のままでよい」（21件／全50件）が多くなっている。

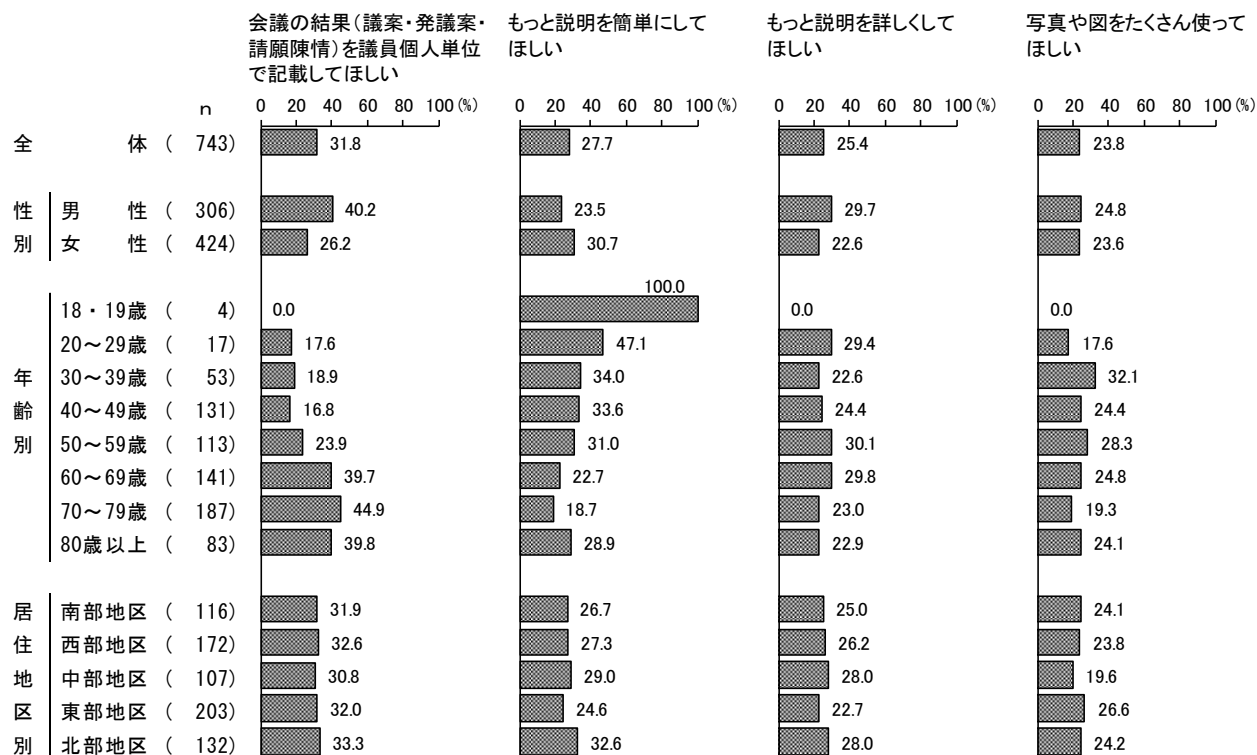


図Ⅲ-11 市議会だよりに期待すること

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「会議の結果（議案・発議案・請願陳情）を議員個人単位で記載してほしい」は男性（40.2%）が女性（26.2%）より14.0ポイント、「もっと説明を詳しくしてほしい」は男性（29.7%）が女性（22.6%）より7.1ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「もっと説明を簡単にしてほしい」は女性（30.7%）が男性（23.5%）より7.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「会議の結果（議案・発議案・請願陳情）を議員個人単位で記載してほしい」は70～79歳が44.9%、80歳以上が39.8%、60～69歳が39.7%で高くなっている。「もっと説明を簡単にしてほしい」は20～29歳が47.1%で高くなっている。



図Ⅲ-12 市議会だよりに期待すること（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

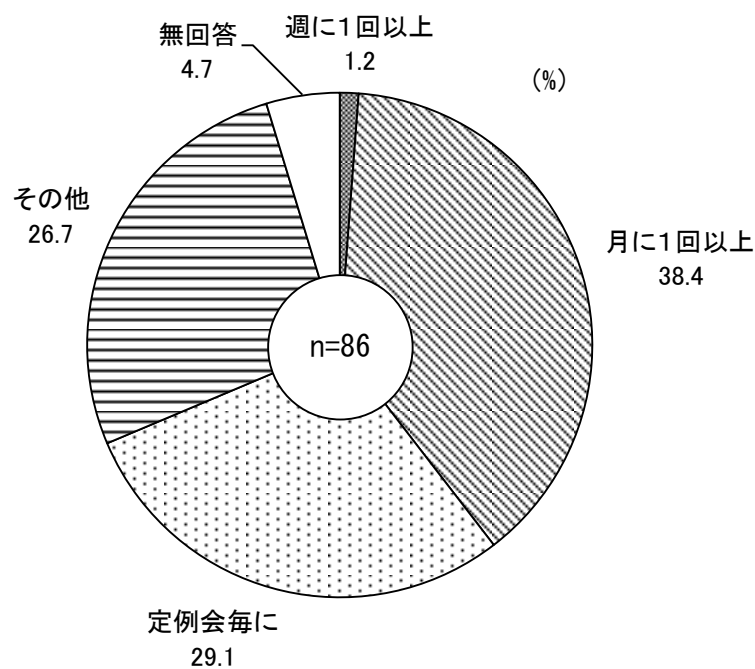
### (3-4) 市議会ホームページの閲覧頻度

◇「月に1回以上」が4割近く、「定例会毎に」が約3割

問8-4 (問8『市議会の情報の入手手段』で「2.市議会ホームページ」とお答えの方に)  
市議会ホームページをどの程度閲覧していますか。(〇は1つ)

市議会の情報の入手手段で「市議会ホームページ」と答えた人(86人)に、市議会ホームページの閲覧頻度を聞いたところ、「月に1回以上」が38.4%、「定例会毎に」が29.1%となっている。

「その他」の内容では、「年に数回以下」(7件/全23件)が多くなっている。



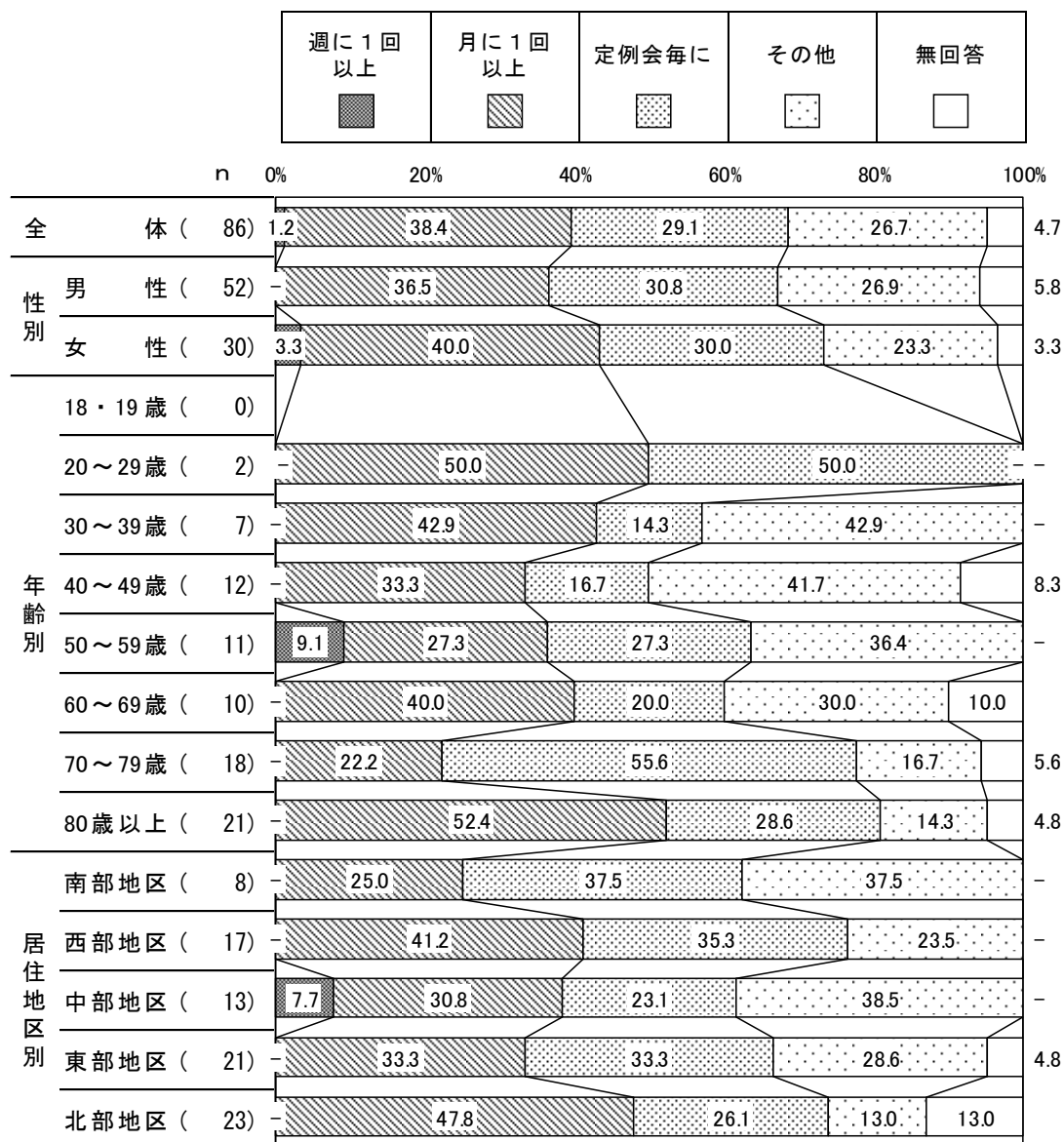
図Ⅲ-13 市議会ホームページの閲覧頻度

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「月に1回以上」は女性（40.0%）が男性（36.5%）より3.5ポイント、「週に1回以上」は女性（3.3%）が男性（0.0%）より3.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「月に1回以上」は80歳以上が52.4%で高くなっている。「定例会毎に」は70～79歳が55.6%で高くなっている。

居住地区別にみると、「月に1回以上」は北部地区が47.8%で高くなっている。



図Ⅲ-14 市議会ホームページの閲覧頻度（性別／年齢別／居住地区別）

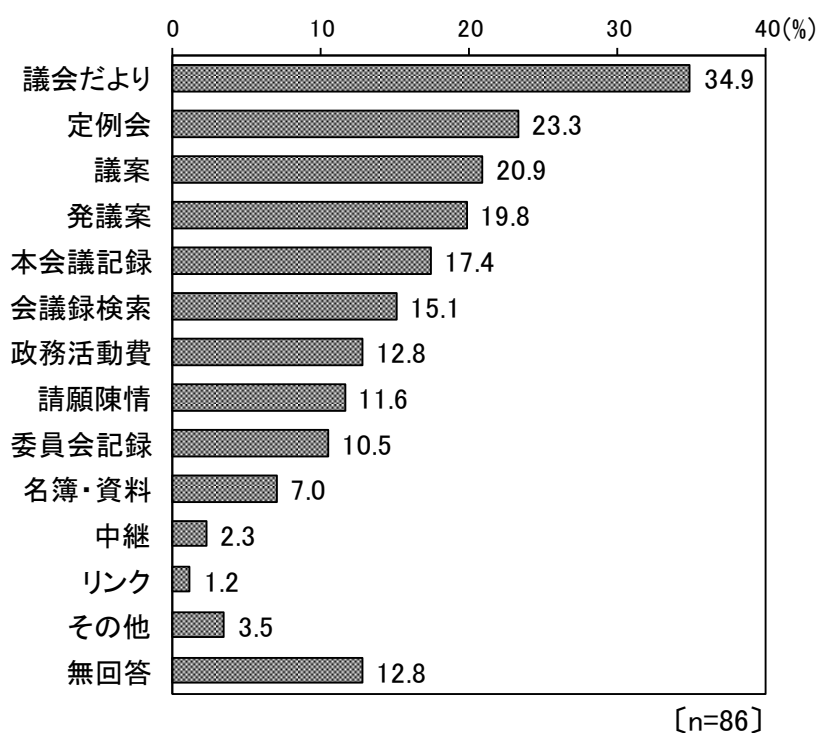
### (3-5) 市議会ホームページの閲覧項目

◇「議会だより」が3割半ば、「定例会」が2割強

問8-5 (問8『市議会の情報の入手手段』で「2.市議会ホームページ」とお答えの方に)  
市議会ホームページでどの項目を閲覧しますか。(〇はいくつでも)

市議会の情報の入手手段で「市議会ホームページ」と答えた人(86人)に、市議会ホームページの閲覧項目を聞いたところ、「議会だより」が34.9%で最も高く、次いで「定例会」(23.3%)、「議案」(20.9%)、「発議案」(19.8%)、「本会議記録」(17.4%)の順となっている。

「その他」の内容では、「お知らせ」(1件/全3件)となっている。



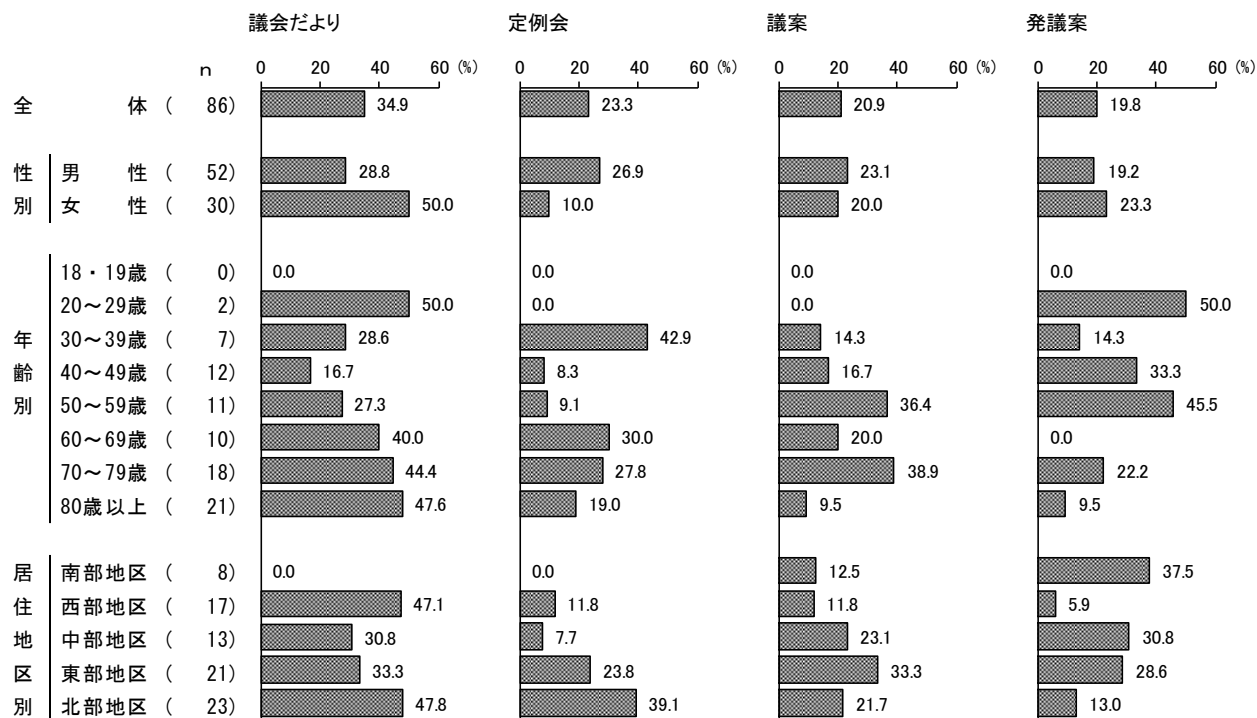
図Ⅲ-15 市議会ホームページの閲覧項目



【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「議会だより」は女性（50.0%）が男性（28.8%）より21.2ポイント、「発議案」は女性（23.3%）が男性（19.2%）より4.1ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「定例会」は男性（26.9%）が女性（10.0%）より16.9ポイント、「議案」は男性（23.1%）が女性（20.0%）より3.1ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「議会だより」は80歳以上が47.6%で高くなっている。「定例会」は60～69歳が30.0%で高くなっている。「議案」は70～79歳が38.9%、50～59歳が36.4%で高くなっている。「発議案」は50～59歳が45.5%、40～49歳が33.3%で高くなっている。



図Ⅲ-16 市議会ホームページの閲覧項目（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

### (3-6) 市議会ホームページに期待すること

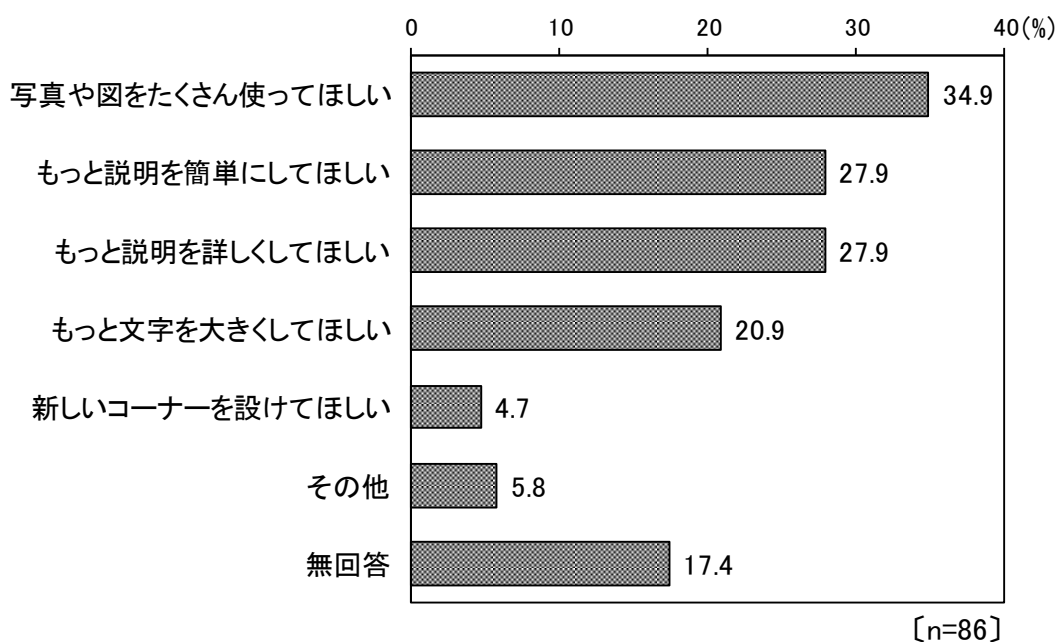
◇「写真や図をたくさん使ってほしい」が3割半ば、「もっと説明を簡単にしてほしい」、「もっと説明を詳しくしてほしい」が3割近く

問8-6 (問8『市議会の情報の入手手段』で「2.市議会ホームページ」とお答えの方に)  
今後、市議会ホームページにどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

市議会の情報の入手手段で「市議会ホームページ」と答えた人(86人)に、市議会ホームページに期待することを聞いたところ、「写真や図をたくさん使ってほしい」が34.9%で最も高く、次いで「もっと説明を簡単にしてほしい」、「もっと説明を詳しくしてほしい」(ともに27.9%)、「もっと文字を大きくしてほしい」(20.9%)、「新しいコーナーを設けてほしい」(4.7%)の順となっている。

「新しいコーナーを設けてほしい」の内容では、「各議員様の活動内容」、「発議案に関するメリット、デメリット、展望を教えるページ」(それぞれ1件/全4件)となっている。

「その他」の内容では、「新型コロナウイルスをくわしく」、「発言記録など改行を増やすなどして見やすくしてほしい」(それぞれ1件/全5件)となっている。

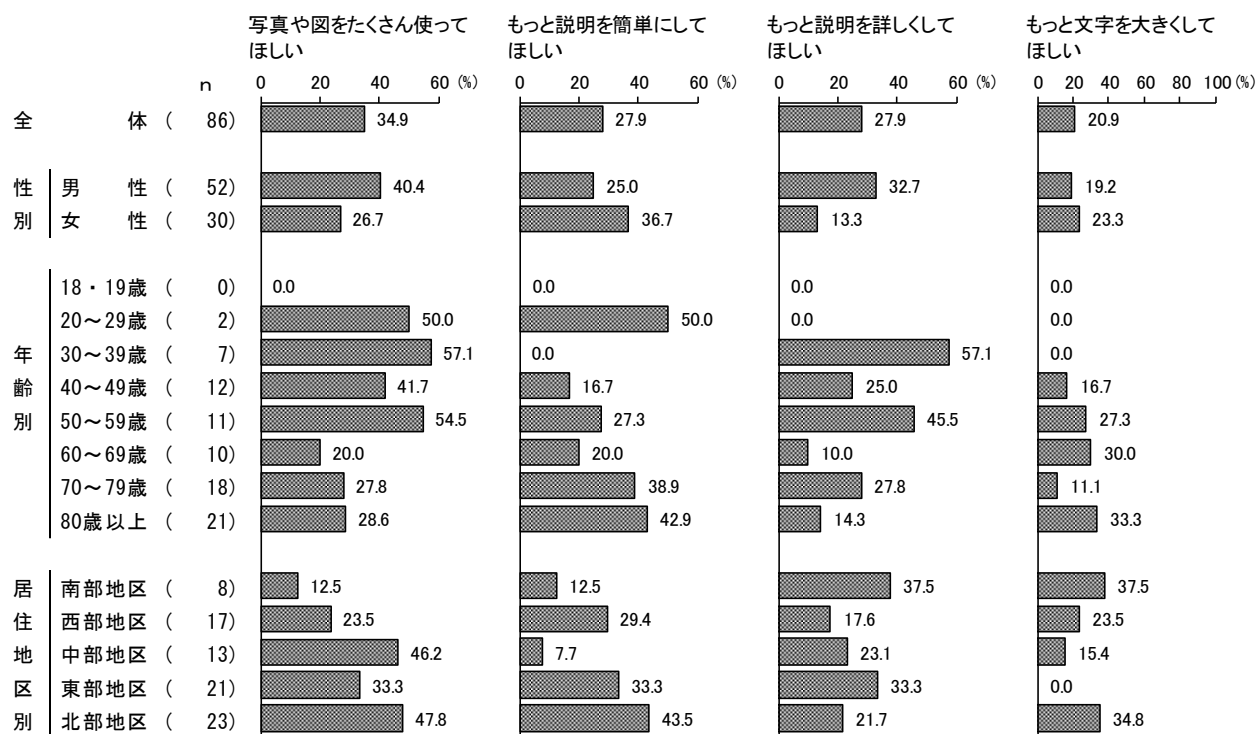


図Ⅲ-17 市議会ホームページに期待すること

### 【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「写真や図をたくさん使ってほしい」は男性（40.4%）が女性（26.7%）より13.7ポイント、「もっと説明を詳しくしてほしい」は男性（32.7%）が女性（13.3%）より19.4ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「もっと説明を簡単にしてほしい」は女性（36.7%）が男性（25.0%）より11.7ポイント、「もっと文字を大きくしてほしい」は女性（23.3%）が男性（19.2%）より4.1ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「写真や図をたくさん使ってほしい」は50～59歳が54.5%で高くなっている。「もっと説明を簡単にしてほしい」は80歳以上が42.9%で高くなっている。「もっと説明を詳しくしてほしい」は50～59歳が45.5%で高くなっている。



図Ⅲ-18 市議会ホームページに期待すること（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

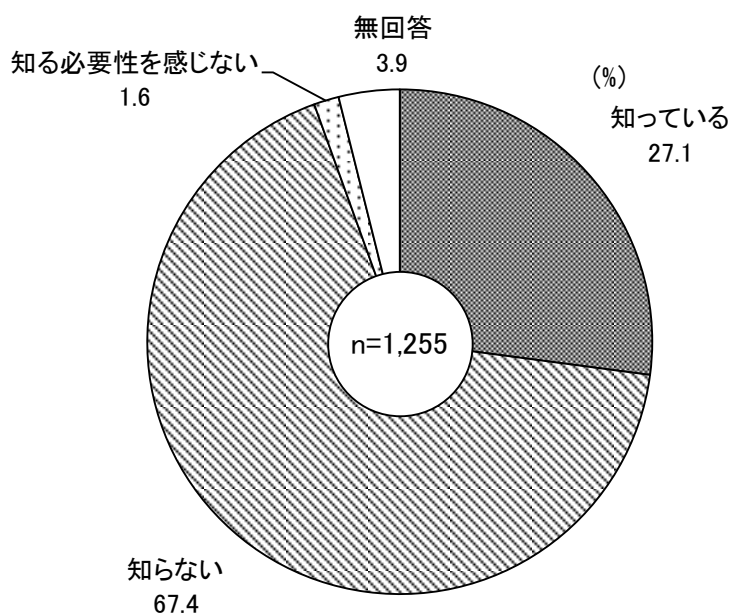
## 2. 船橋市議会議員について

### (1) 市議会議員の活動内容の認知状況

◇「知らない」が7割近く

問9 あなたは市議会議員の活動内容をご存じですか。(○は1つ)

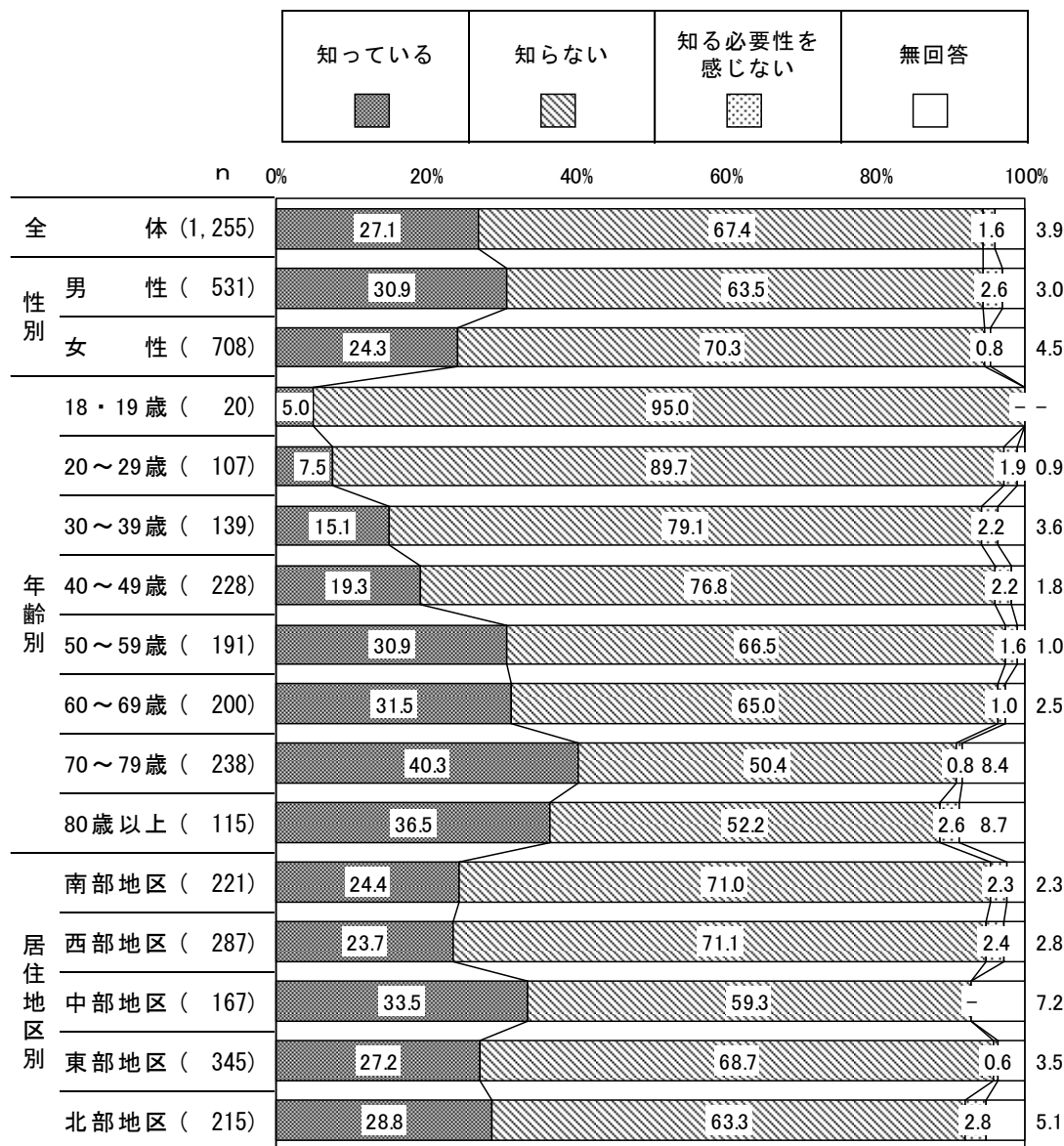
市議会議員の活動内容の認知状況を聞いたところ、「知っている」が27.1%、「知らない」が67.4%となっている。



図Ⅲ-19 市議会議員の活動内容の認知状況

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「知っている」は男性（30.9%）が女性（24.3%）より6.6ポイント高くなっている。  
 年齢別にみると、「知っている」は70～79歳が40.3%、80歳以上が36.5%で高くなっている。  
 居住地区別にみると、「知っている」は中部地区が33.5%で高くなっている。



図Ⅲ-20 市議会議員の活動内容の認知状況（性別／年齢別／居住地区別）

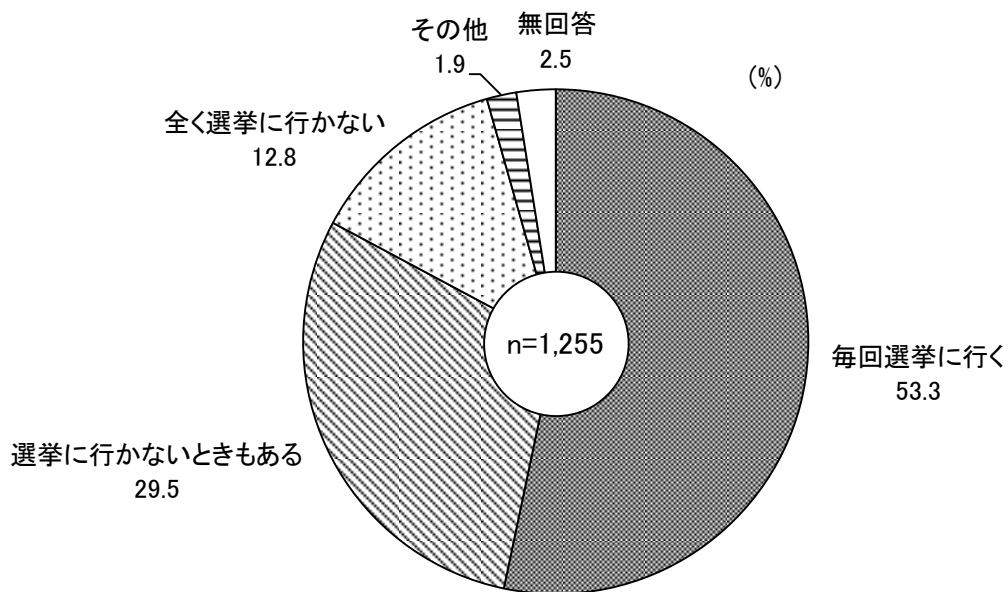
## (2) 市議会議員選挙の参加状況

◇「毎回選挙に行く」が5割を超える、「全く選挙に行かない」は1割強

問10 あなたは市議会議員の選挙に行っていますか。(〇は1つ)

市議会議員選挙の参加状況を聞いたところ、「毎回選挙に行く」が53.3%で最も高く、次いで「選挙に行かないときもある」(29.5%)、「全く選挙に行かない」(12.8%)の順となっている。

「その他」の内容では、「選挙権がない(なかった)」(12件/全24件)が多くなっている。



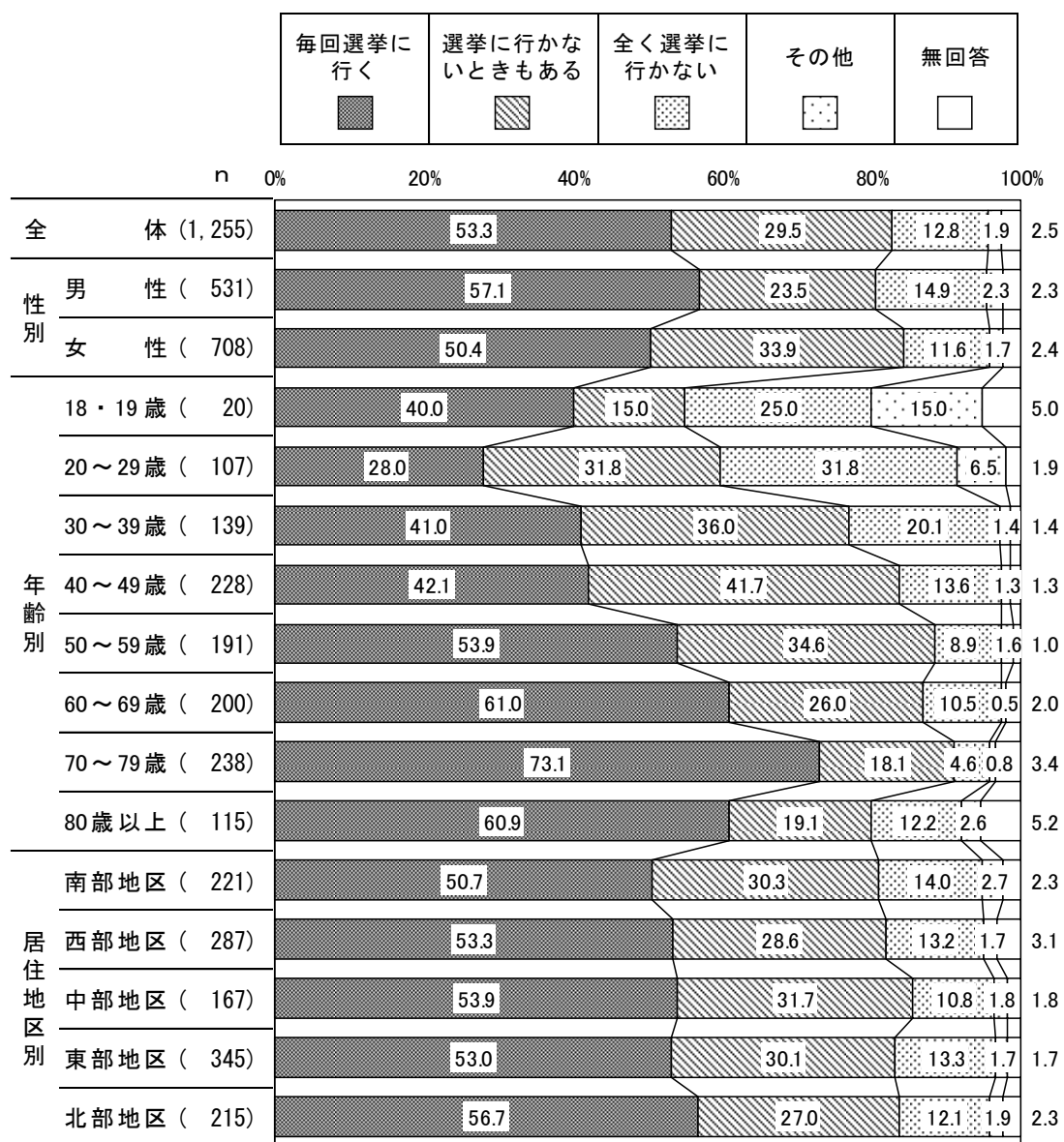
図Ⅲ-21 市議会議員選挙の参加状況

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「毎回選挙に行く」は男性（57.1%）が女性（50.4%）より6.7ポイント高くなっている。一方、「選挙に行かないときもある」は女性（33.9%）が男性（23.5%）より10.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「毎回選挙に行く」は70～79歳が73.1%、60～69歳が61.0%、80歳以上が60.9%で高くなっている。「選挙に行かないときもある」は40～49歳が41.7%、30～39歳が36.0%で高くなっている。「全く選挙に行かない」は20～29歳が31.8%、18・19歳が25.0%、30～39歳が20.1%で高くなっている。

居住地区別にみると、「毎回選挙に行く」は北部地区が56.7%でやや高くなっている。



図Ⅲ-22 市議会議員選挙の参加状況（性別／年齢別／居住地区別）

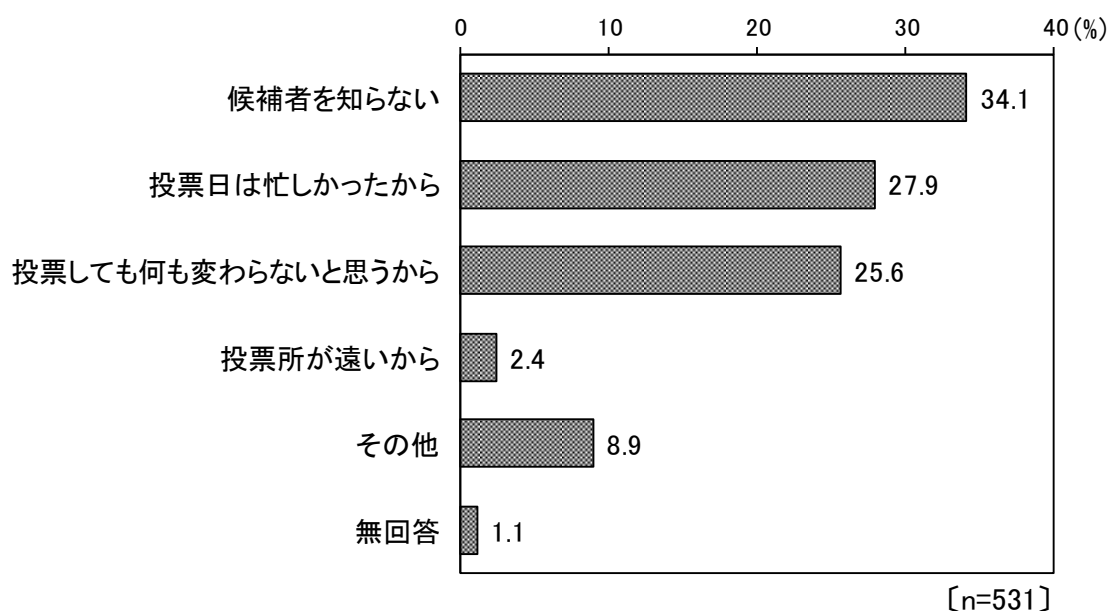
## (2-1) 市議会議員選挙に行かない理由

◇「候補者を知らない」が3割半ばで最も高い

問10-1 (問10『市議会議員選挙の参加状況』で、「2. 選挙に行かないときもある」、「3. 全く選挙に行かない」とお答えの方に)  
その主な理由は何ですか。(○は1つ)

市議会議員選挙の参加状況で、「選挙に行かないときもある」、「全く選挙に行かない」と答えた人(531人)に、主な理由を聞いたところ、「候補者を知らない」が34.1%で最も高く、次いで「投票日は忙しかったから」(27.9%)、「投票しても何も変わらないと思うから」(25.6%)、「投票所が遠いから」(2.4%)の順となっている。

「その他」の内容では、「体の具合がよくないから」(11件/全47件)が多くなっている。



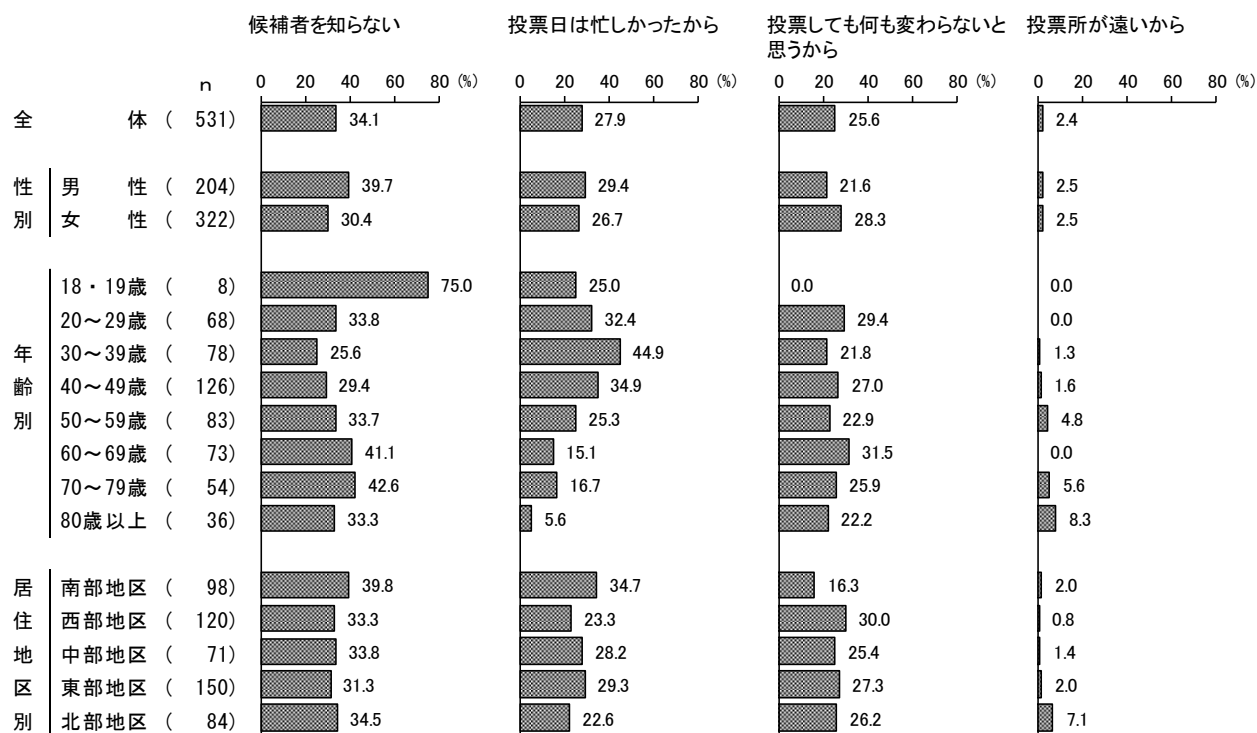
図Ⅲ-23 市議会議員選挙に行かない理由



【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「候補者を知らない」は男性（39.7%）が女性（30.4%）より9.3ポイント高くなっている。一方、「投票しても何も変わらないと思うから」は女性（28.3%）が男性（21.6%）より6.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「候補者を知らない」は70～79歳が42.6%、60～69歳が41.1%で高くなっている。「投票日は忙しかったから」は30～39歳が44.9%で高くなっている。「投票しても何も変わらないと思うから」は60～69歳が31.5%、20～29歳が29.4%でやや高くなっている。



図Ⅲ-24 市議会議員選挙に行かない理由（性別／年齢別／居住地区別）

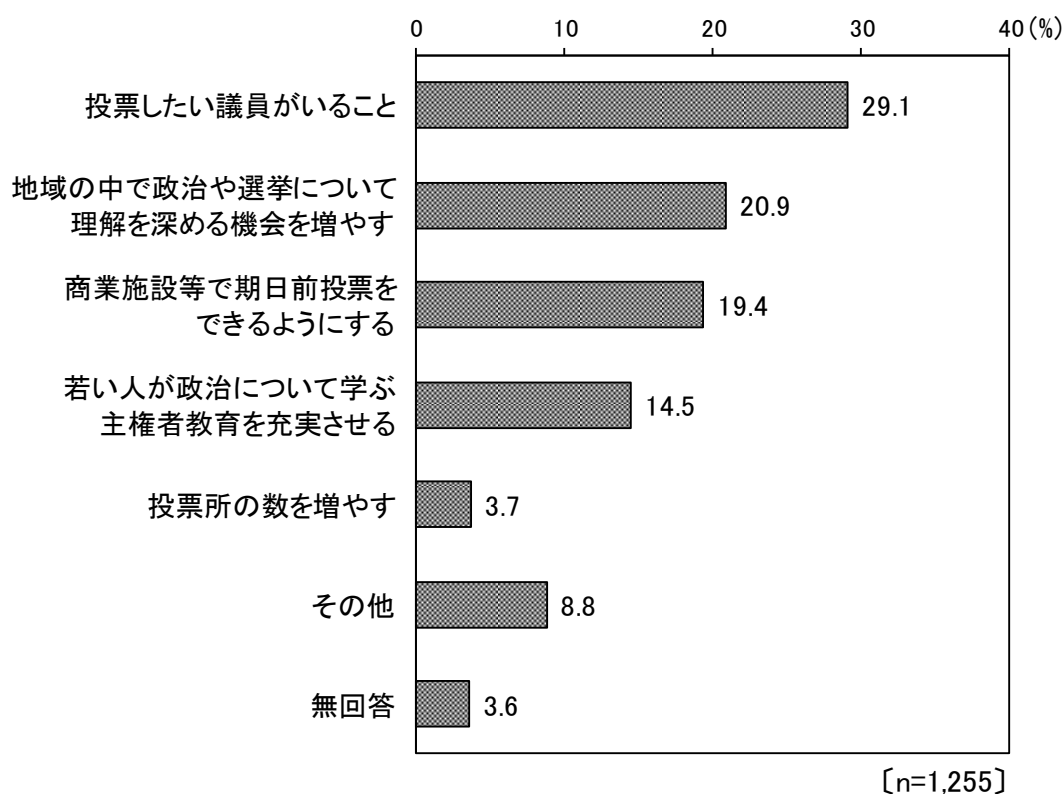
### (3) 投票率の向上に最も必要なこと

◇「投票したい議員がいること」が約3割で最も高い

問11 投票率の向上に何が最も必要だと思いますか。(○は1つ)

投票率の向上に最も必要なことを聞いたところ、「投票したい議員がいること」が29.1%で最も高く、次いで「地域の中で政治や選挙について理解を深める機会を増やす」(20.9%)、「商業施設等で期日前投票をできるようにする」(19.4%)、「若い人が政治について学ぶ主権者教育を充実させる」(14.5%)、「投票所の数を増やす」(3.7%)の順となっている。

「その他」の内容では、「投票所へ行かなくてもインターネットで投票できること」(44件/全111件)が多くなっている。



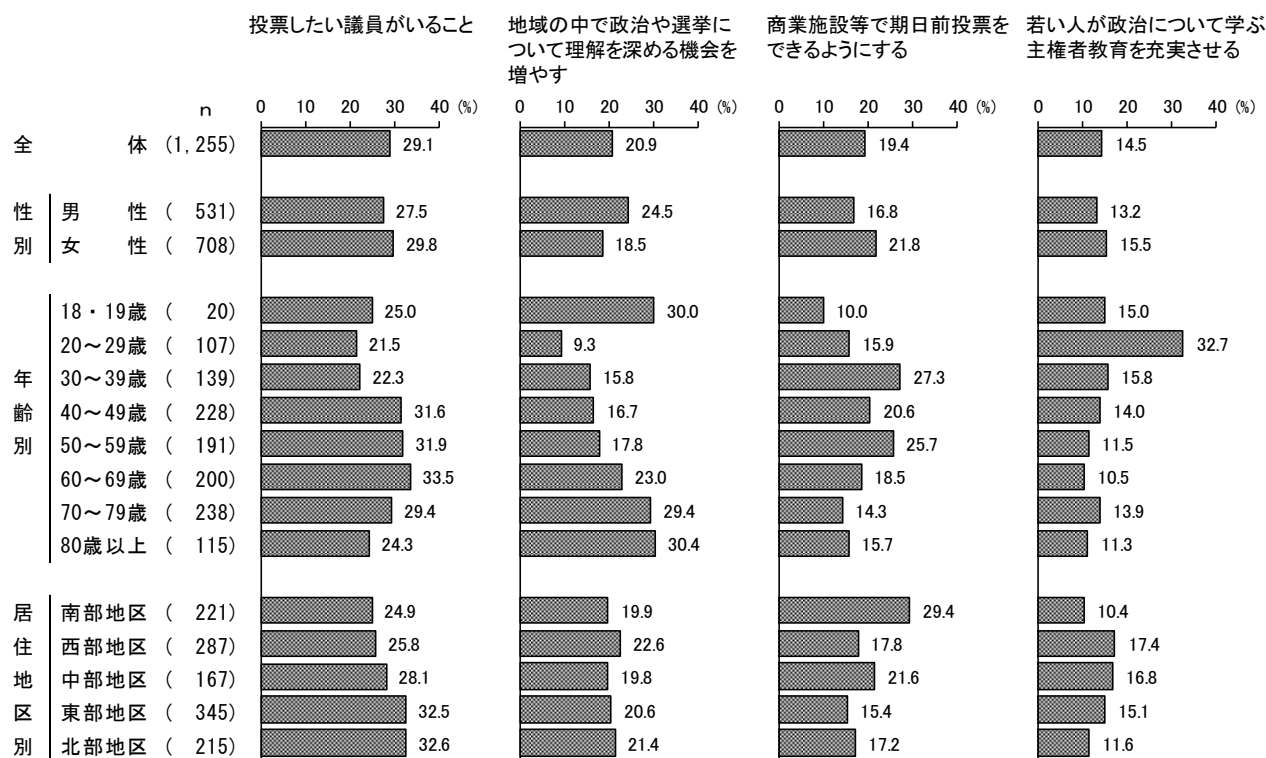
図Ⅲ-25 投票率の向上に最も必要なこと

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「地域の中で政治や選挙について理解を深める機会を増やす」は男性（24.5%）が女性（18.5%）より6.0ポイント高くなっている。一方、「商業施設等で期日前投票をできるようにする」は女性（21.8%）が男性（16.8%）より5.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「投票したい議員がいること」は60～69歳が33.5%でやや高くなっている。「地域の中で政治や選挙について理解を深める機会を増やす」は80歳以上が30.4%、18・19歳が30.0%、70～79歳が29.4%で高くなっている。「商業施設等で期日前投票をできるようにする」は30～39歳が27.3%、50～59歳が25.7%で高くなっている。「若い人が政治について学ぶ主権者教育を充実させる」は20～29歳が32.7%で高くなっている。

居住地区別にみると、「投票したい議員がいること」は北部地区が32.6%、東部地区が32.5%でやや高くなっている。「商業施設等で期日前投票をできるようにする」は南部地区が29.4%で高くなっている。



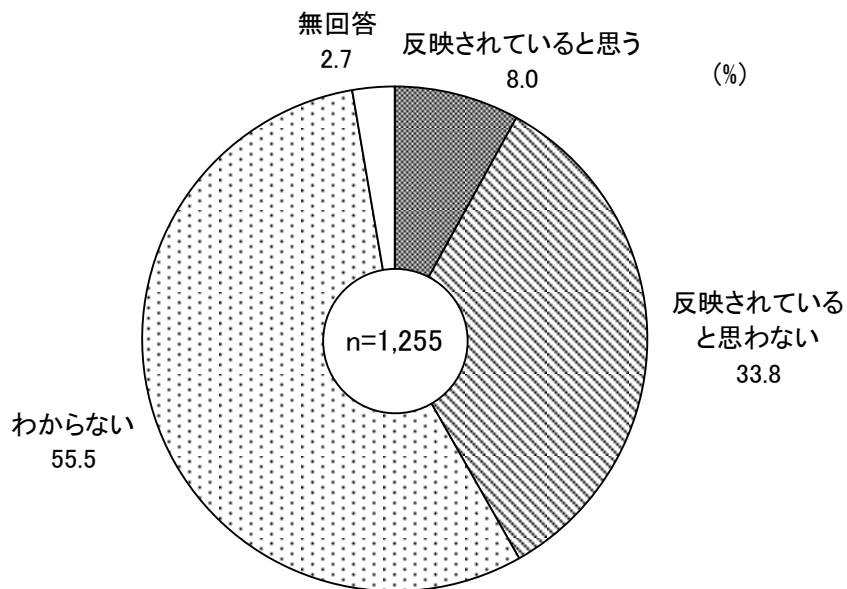
図Ⅲ－26 投票率の向上に最も必要なこと（性別／年齢別／居住地区別）※上位4項目

#### (4) 市民の声が市議会に反映されていると思うか

◇「反映されていると思わない」が3割半ば

問12 あなたの意見や、市民の声が市議会に反映されていると思いますか。(〇は1つ)

市民の声が市議会に反映されていると思うかを聞いたところ、「反映されていると思う」が8.0%、「反映されていると思わない」が33.8%となっている。

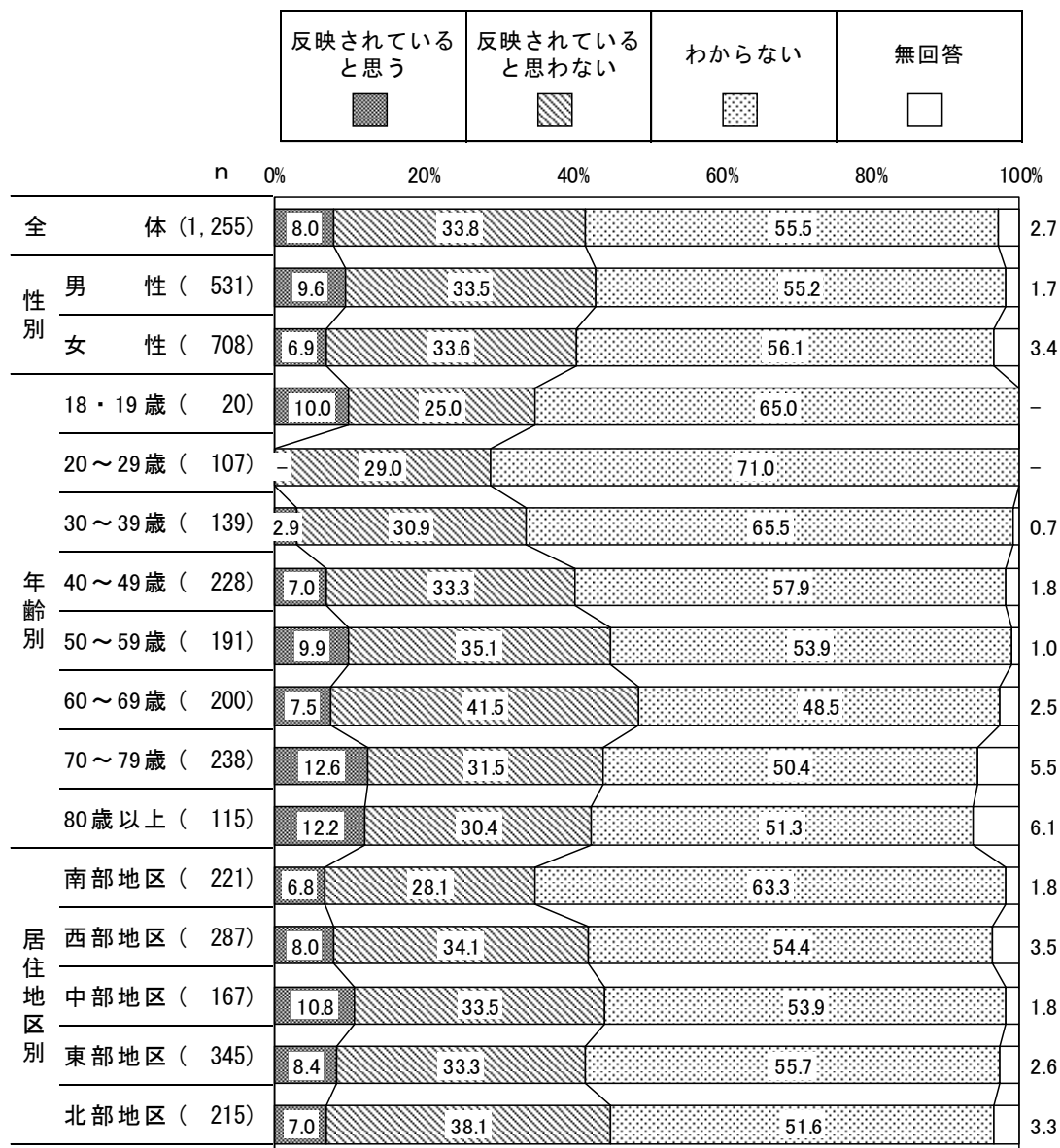


図Ⅲ-27 市民の声が市議会に反映されていると思うか

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、特に大きな差異はみられない。

年齢別にみると、「反映されていると思う」は70～79歳が12.6%、80歳以上が12.2%で高くなっている。一方、「反映されていると思わない」は60～69歳が41.5%で高くなっている。



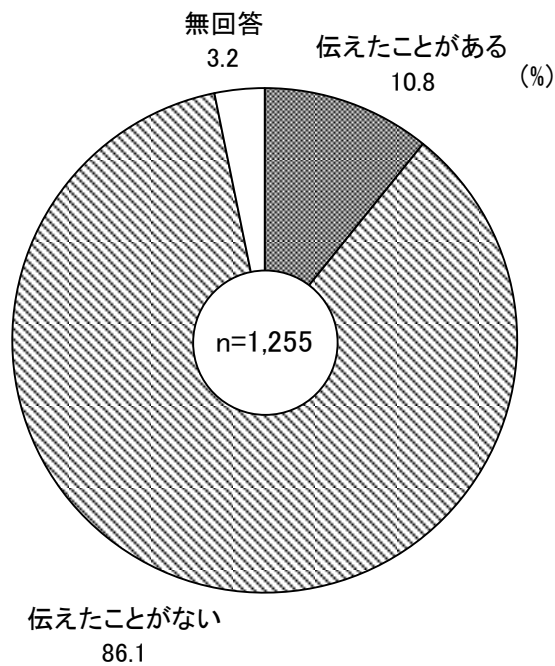
図Ⅲ-28 市民の声が市議会に反映されていると思うか（性別／年齢別／居住地区別）

## (5) 市議会議員に意見や要望を伝えた経験

◇「伝えたことがない」が8割半ば

問13 あなたは市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか。(○は1つ)

市議会議員に意見や要望を伝えた経験があるかを聞いたところ、「伝えたことがある」が10.8%、「伝えたことがない」86.1%となっている。



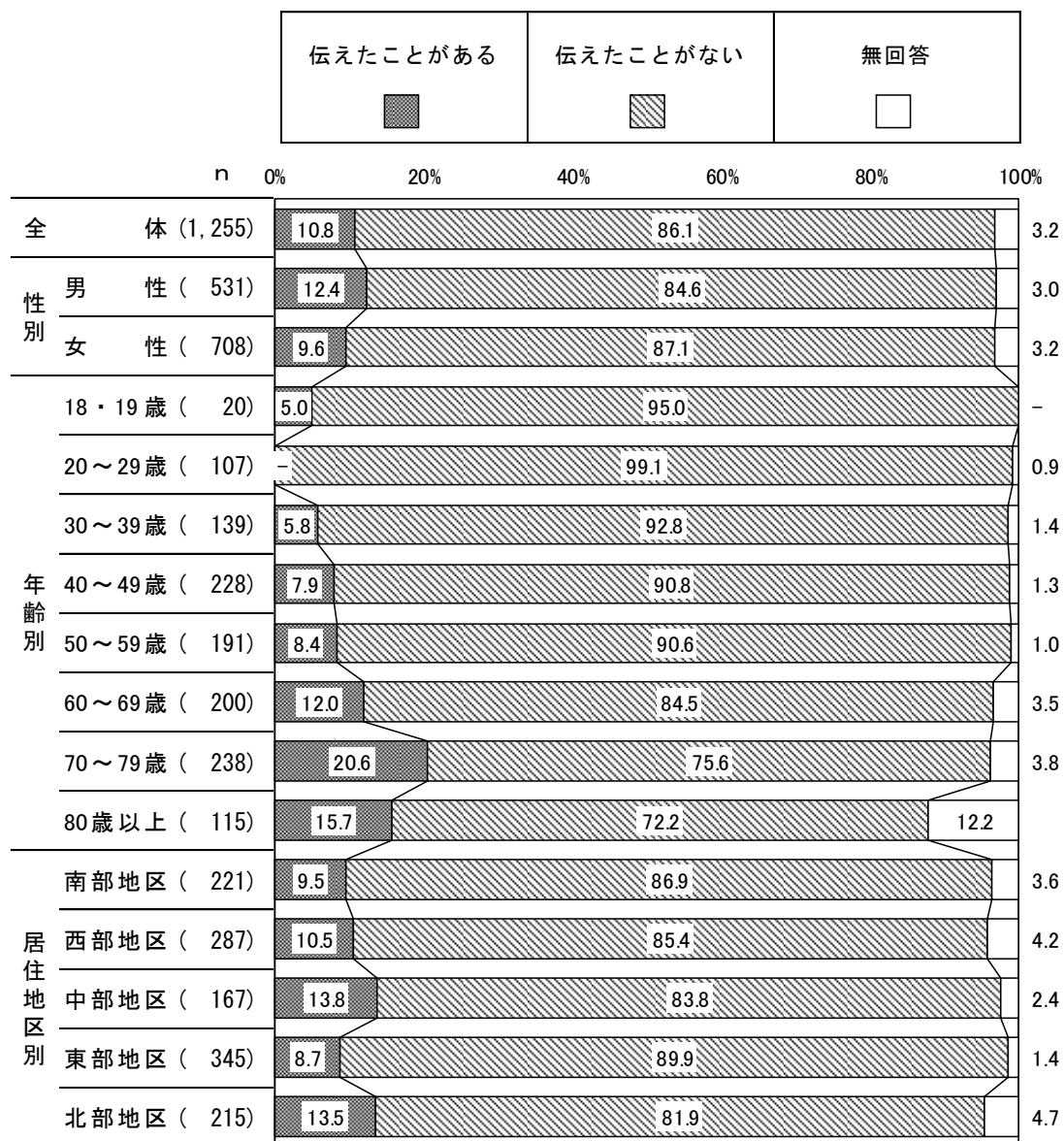
図Ⅲ-29 市議会議員に意見や要望を伝えた経験

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、特に大きな差異はみられない。

年齢別にみると、「伝えたことがある」は70～79歳が20.6%で高くなっている。

居住地区別にみると、「伝えたことがある」は中部地区が13.8%、北部地区が13.5%で高くなっている。



図Ⅲ-30 市議会議員に意見や要望を伝えた経験（性別／年齢別／居住地区別）

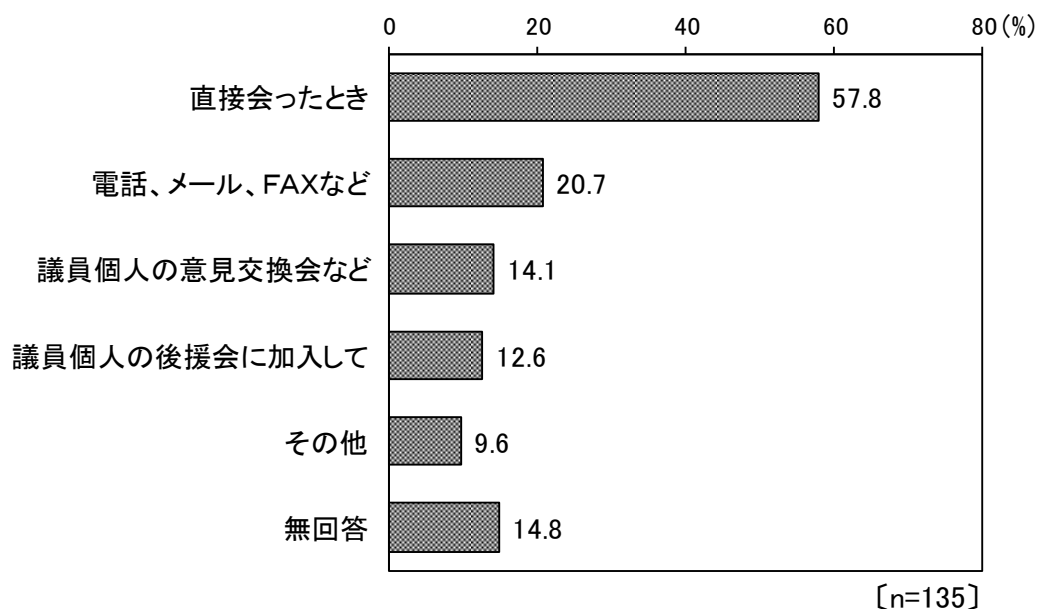
## (5-1) 市議会議員への伝え方

◇「直接会ったとき」が6割近くで最も高く、「電話、メール、FAXなど」が約2割

問13-1 (問13『市議会議員に意見や要望を伝えた経験』で「1. 伝えたことがある」とお答えの方に)  
あなたは市議会議員にどのように自分の意見や要望、提案事項を伝えていますか。  
(〇はいくつでも)

市議会議員に意見や要望を「伝えたことがある」と答えた人(135人)に、どのように自分の意見や要望、提案事項を伝えたかを聞いたところ、「直接会ったとき」が57.8%で最も高く、次いで「電話、メール、FAXなど」(20.7%)、「議員個人の意見交換会など」(14.1%)、「議員個人の後援会に加入して」(12.6%)の順となっている。

「その他」の内容では、「知人を介して」(4件/全13件)が多くなっている。



図Ⅲ-31 市議会議員への伝え方

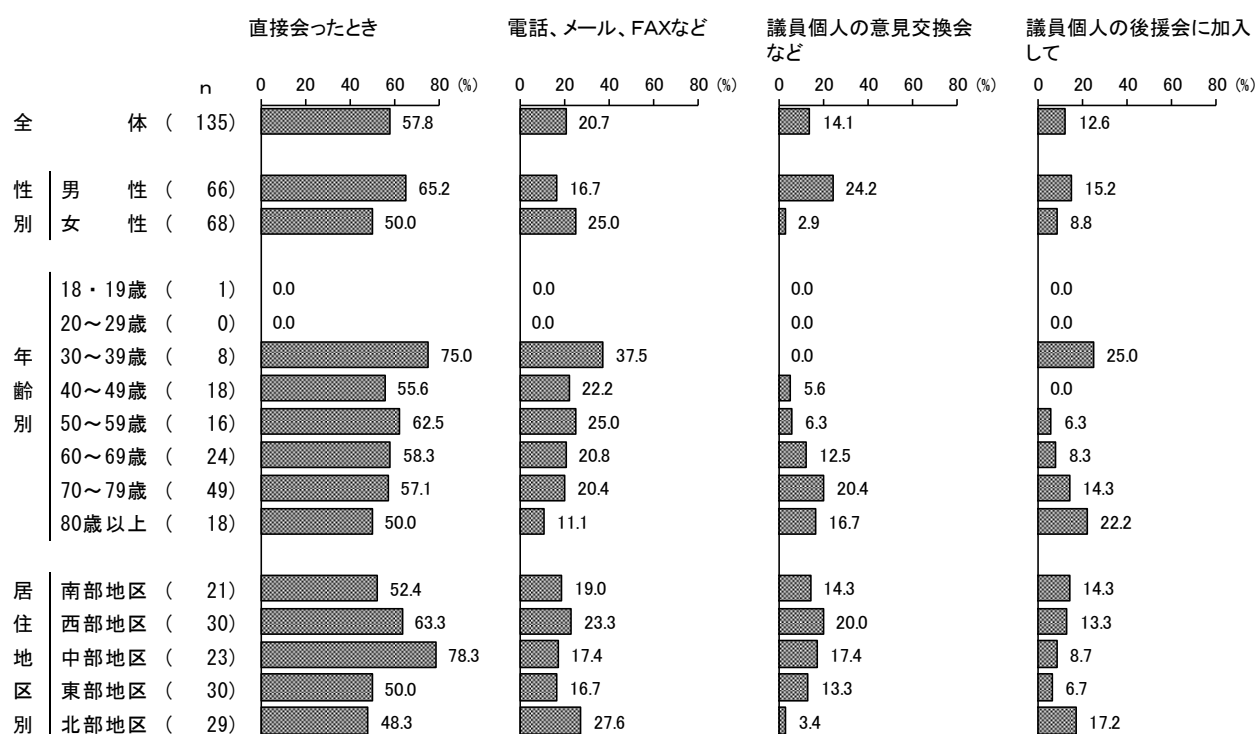


【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「直接会ったとき」は男性（65.2%）が女性（50.0%）より15.2ポイント、「議員個人の意見交換会など」は男性（24.2%）が女性（2.9%）より21.3ポイント、「議員個人の後援会に加入して」は男性（15.2%）が女性（8.8%）より6.4ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「電話、メール、FAXなど」は女性（25.0%）が男性（16.7%）より8.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「直接会ったとき」は50～59歳が62.5%でやや高くなっている。「電話、メール、FAXなど」は50～59歳が25.0%で高くなっている。「議員個人の意見交換会など」は70～79歳が20.4%で高くなっている。「議員個人の後援会に加入して」は80歳以上が22.2%で高くなっている。

居住地区別にみると、「直接会ったとき」は中部地区が78.3%、西部地区が63.3%で高くなっている。「電話、メール、FAXなど」は北部地区が27.6%で高くなっている。「議員個人の意見交換会など」は西部地区が20.0%で高くなっている。「議員個人の後援会に加入して」は北部地区が17.2%で高くなっている。



図Ⅲ-32 市議会議員への伝え方（性別／年齢別／居住地区別）

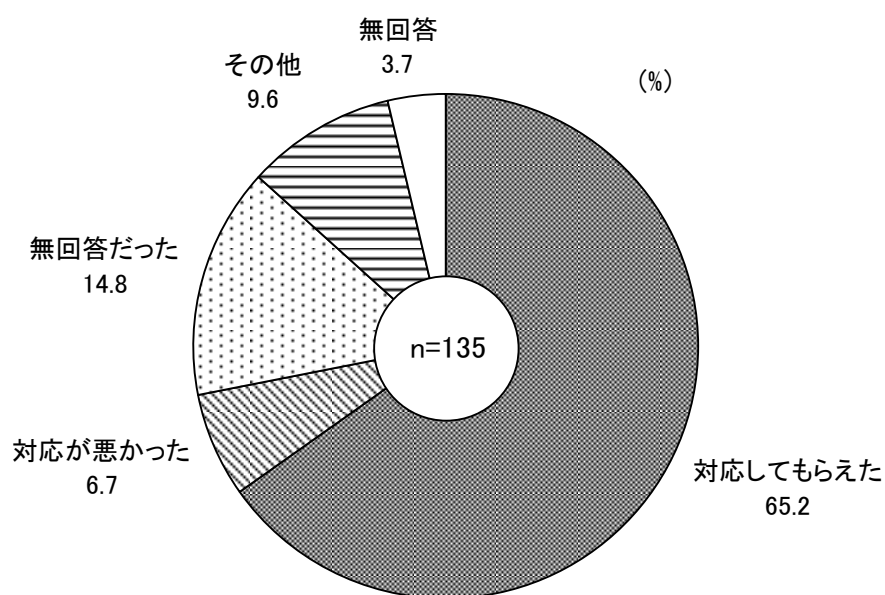
## (5-2) 意見や要望を伝えた結果

◇「対応してもらえた」が6割半ば

問13-2 (問13『市議会議員に意見や要望を伝えた経験』で「1. 伝えたことがある」とお答えの方に)  
自分の意見や要望を伝えた結果はどうでしたか。(〇は1つ)

市議会議員に意見や要望を「伝えたことがある」と答えた人(135人)に、伝えた結果を聞いたところ、「対応してもらえた」が65.2%で最も高く、次いで「無回答だった」(14.8%)、「対応が悪かった」(6.7%)の順となっている。

「その他」の内容では、「実行されていない」(6件/全13件)が多くなっている。

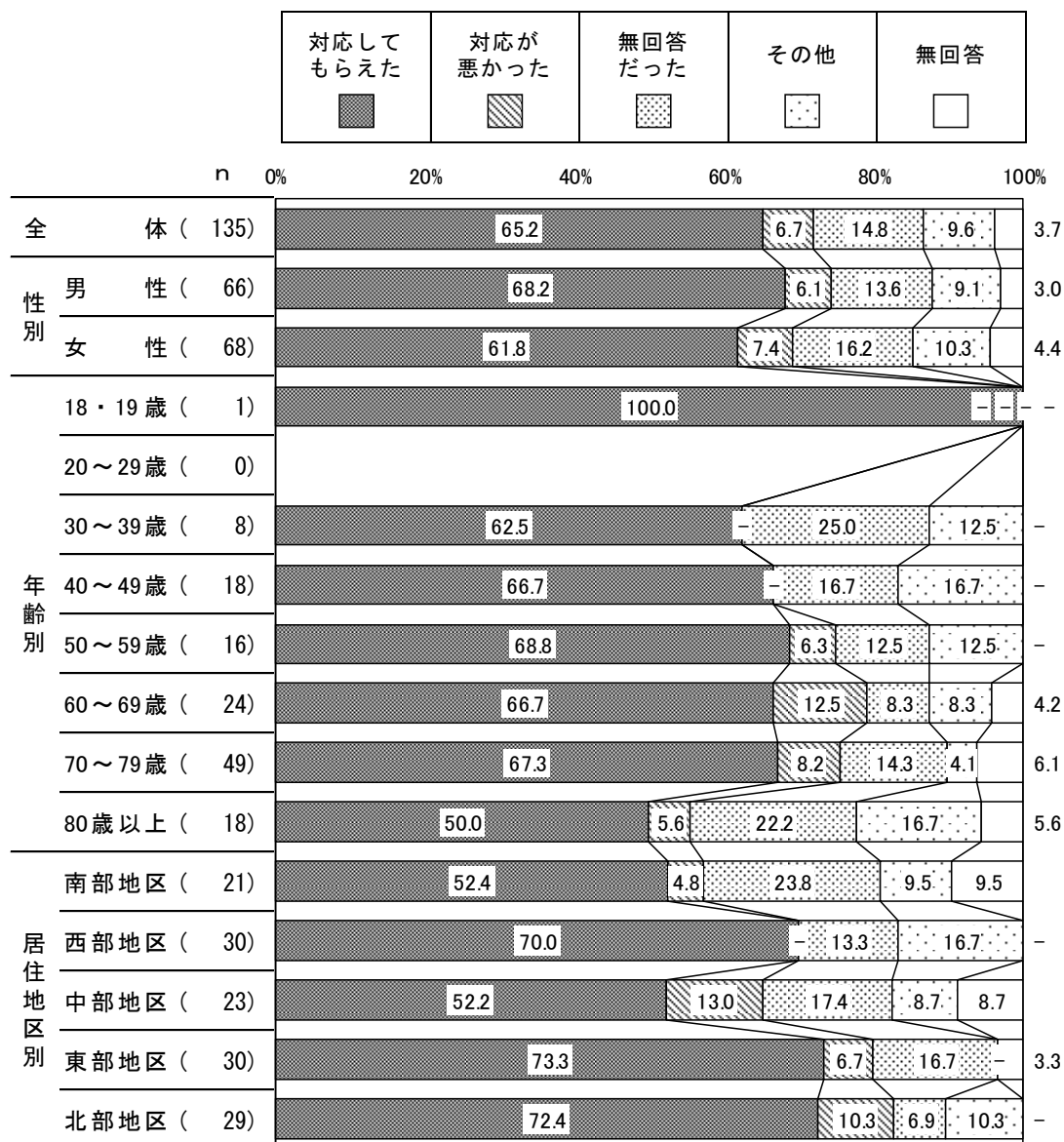


図Ⅲ-33 意見や要望を伝えた結果

【性別／年齢別／居住地区別】

性別にみると、「対応してもらえた」は男性（68.2%）が女性（61.8%）より6.4ポイント高くなっている。一方、「無回答だった」は女性（16.2%）が男性（13.6%）より2.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「対応してもらえた」は50～59歳が68.8%でやや高くなっている。「対応が悪かった」は60～69歳が12.5%で高くなっている。「無回答だった」は80歳以上が22.2%で高くなっている。



図Ⅲ-34 意見や要望を伝えた結果（性別／年齢別／居住地区別）

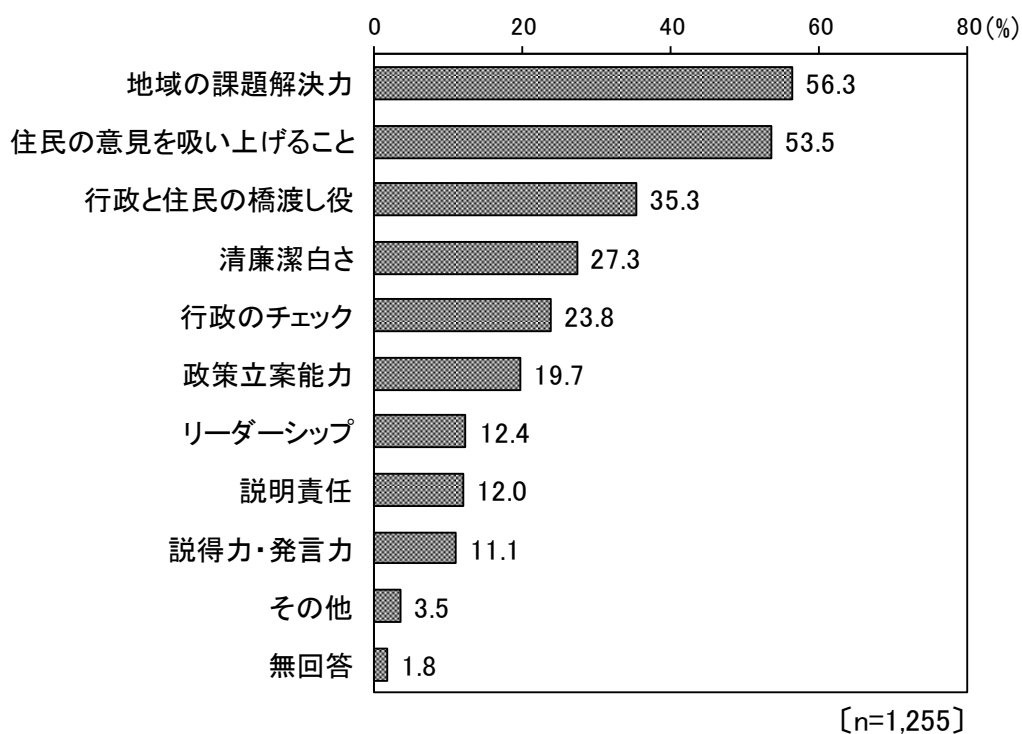
## (6) 市議会議員への要望

◇「地域の課題解決力」と「住民の意見を吸い上げること」が5割を超える

問14 あなたは市議会議員に何を望みますか。(〇は3つまで)

市議会議員に何を望むか聞いたところ、「地域の課題解決力」が56.3%で最も高く、次いで「住民の意見を吸い上げること」(53.5%)、「行政と住民の橋渡し役」(35.3%)、「清廉潔白さ」(27.3%)、「行政のチェック」(23.8%)の順となっている。

「その他」の内容では、「発信力」(4件/全44件)が多くなっている。

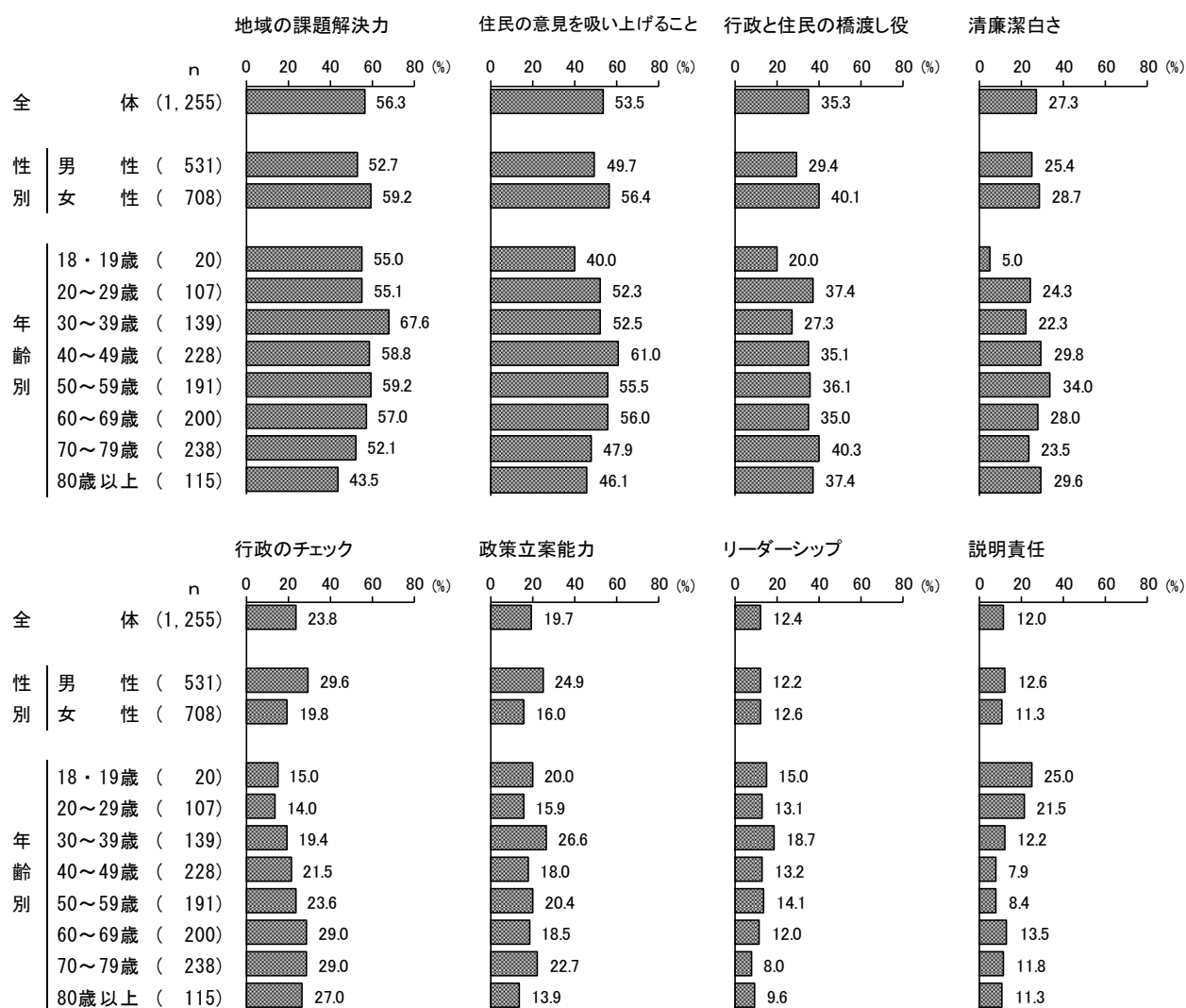


図Ⅲ-35 市議会議員への要望

【性別／年齢別】

性別にみると、「地域の課題解決力」は女性（59.2%）が男性（52.7%）より6.5ポイント、「住民の意見を吸い上げること」は女性（56.4%）が男性（49.7%）より6.7ポイント、「行政と住民の橋渡し役」は女性（40.1%）が男性（29.4%）より10.7ポイント、「清廉潔白さ」は女性（28.7%）が男性（25.4%）より3.3ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「行政のチェック」は男性（29.6%）が女性（19.8%）より9.8ポイント、「政策立案能力」は男性（24.9%）が女性（16.0%）より8.9ポイント、それぞれ高くなっている。

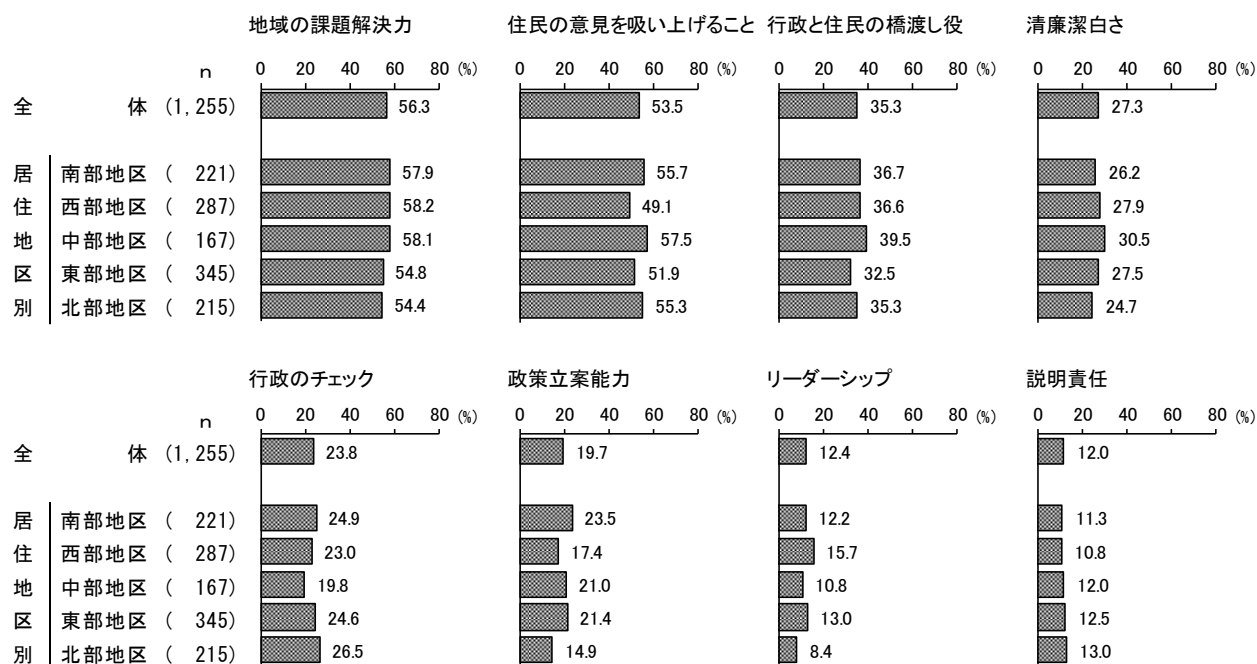
年齢別にみると、「地域の課題解決力」は30～39歳が67.6%で高くなっている。「住民の意見を吸い上げること」は40～49歳が61.0%で高くなっている。「行政と住民の橋渡し役」は70～79歳が40.3%で高くなっている。「清廉潔白さ」は50～59歳が34.0%で高くなっている。「行政のチェック」は60～69歳、70～79歳がともに29.0%で高くなっている。「政策立案能力」は30～39歳が26.6%で高くなっている。「説明責任」は18・19歳が25.0%、20～29歳が21.5%で高くなっている。



図Ⅲ-36 市議会議員への要望（性別／年齢別）※上位8項目

### 【居住地区別】

居住地区別にみると、「地域の課題解決力」は西部地区が58.2%、中部地区が58.1%でやや高くなっている。「住民の意見を吸い上げること」は中部地区が57.5%でやや高くなっている。「行政と住民の橋渡し役」は中部地区が39.5%でやや高くなっている。「清廉潔白さ」は中部地区が30.5%で高くなっている。「行政のチェック」は北部地区が26.5%で高くなっている。「政策立案能力」は南部地区が23.5%で高くなっている。「リーダーシップ」は南部地区が12.2%で高くなっている。「説明責任」は南部地区が11.3%で高くなっている。



図Ⅲ-37 市議会議員への要望（居住地区別）※上位8項目

### 3. 今後の船橋市議会について

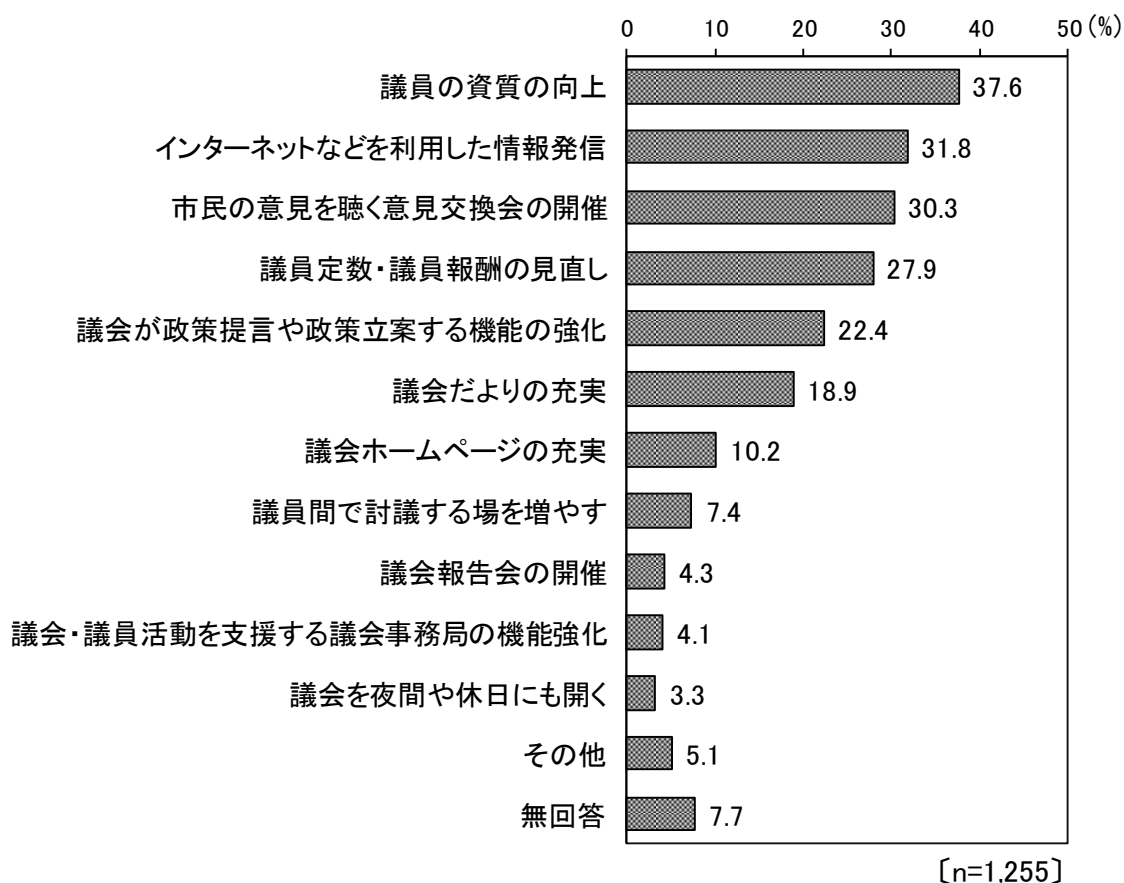
#### (1) 船橋市議会に必要な取り組み

◇「議員の資質の向上」が4割近くで最も高い

問15 船橋市議会に今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(○は3つまで)

船橋市議会に必要な取り組みを聞いたところ、「議員の資質の向上」が37.6%で最も高く、次いで「インターネットなどを利用した情報発信」(31.8%)、「市民の意見を聴く意見交換会の開催」(30.3%)、「議員定数・議員報酬の見直し」(27.9%)、「議会が政策提言や政策立案する機能の強化」(22.4%)の順となっている。

「その他」の内容では、「市民が意見や要望を伝えやすい仕組み」(10件/全64件)が多くなっている。

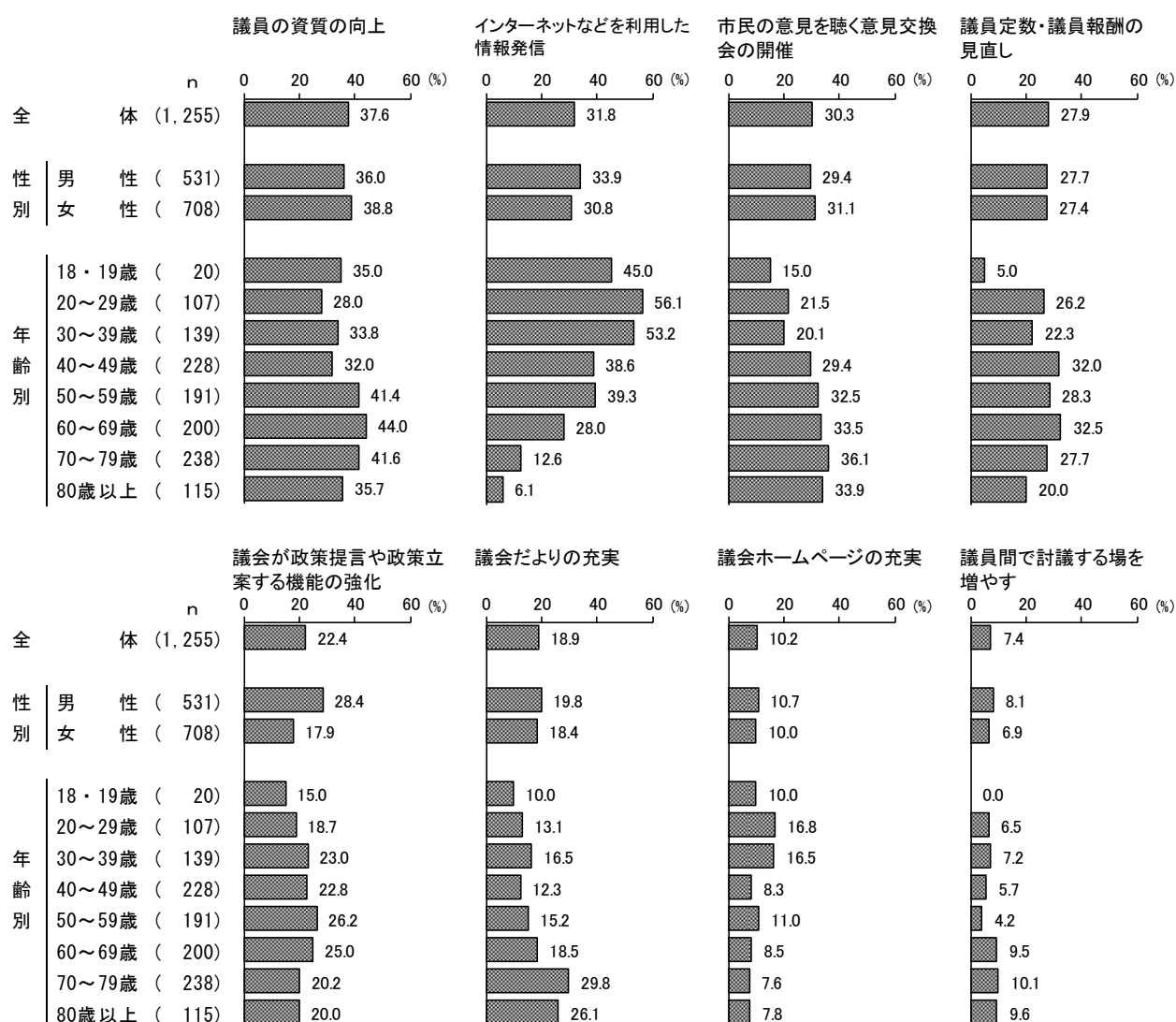


図Ⅲ-38 船橋市議会に必要な取り組み

### 【性別／年齢別】

性別にみると、「議員の資質の向上」は女性（38.8%）が男性（36.0%）より2.8ポイント高くなっている。「インターネットなどを利用した情報発信」は男性（33.9%）が女性（30.8%）より3.1ポイント、「議会が政策提言や政策立案する機能の強化」は男性（28.4%）が女性（17.9%）より10.5ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「議員の資質の向上」は60～69歳が44.0%、70～79歳が41.6%、50～59歳が41.4%で高くなっている。「インターネットなどを利用した情報発信」は20～29歳が56.1%、30～39歳が53.2%、18・19歳が45.0%で高くなっている。「市民の意見を聴く意見交換会の開催」は70～79歳が36.1%で高くなっている。「議員定数・議員報酬の見直し」は60～69歳が32.5%、40～49歳が32.0%で高くなっている。「議会が政策提言や政策立案する機能の強化」は50～59歳が26.2%でやや高くなっている。「議会だよりの充実」は70～79歳が29.8%、80歳以上が26.1%で高くなっている。「議会ホームページの充実」は20～29歳が16.8%、30～39歳が16.5%で高くなっている。

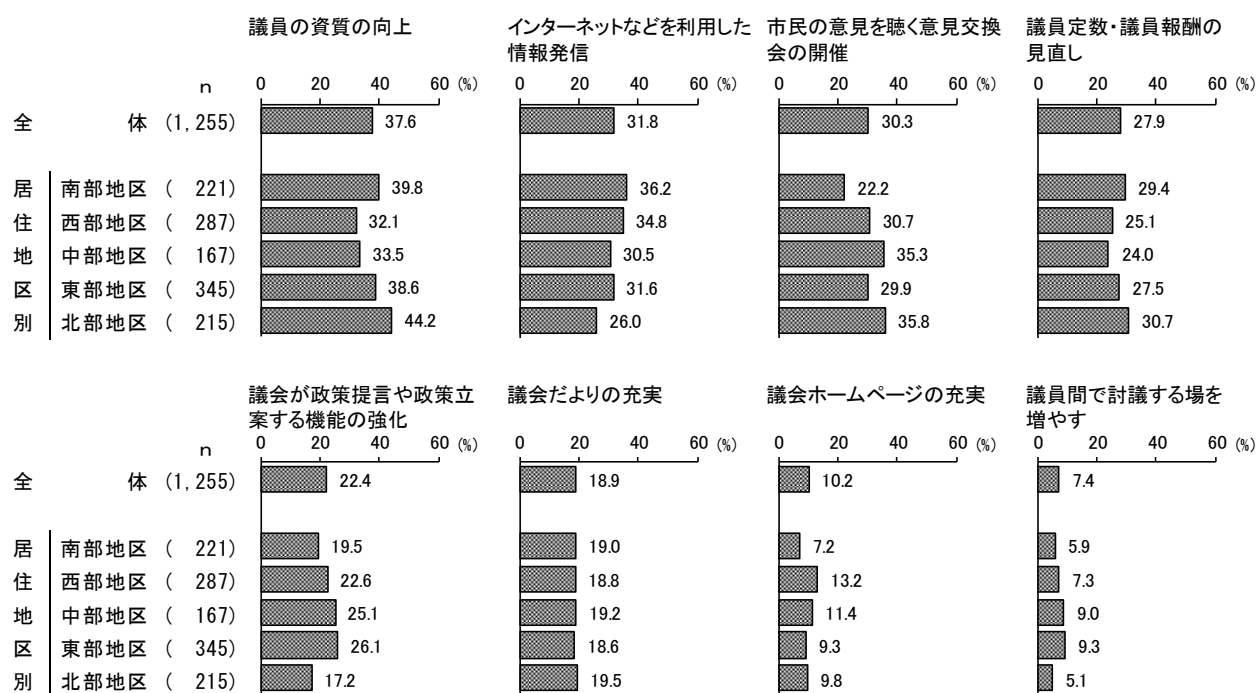


図Ⅲ-39 船橋市議会に必要な取り組み（性別／年齢別）※上位8項目



### 【居住地区別】

居住地区別にみると、「議員の資質の向上」は北部地区が44.2%で高くなっている。「インターネットなどを利用した情報発信」は南部地区が36.2%で高くなっている。「市民の意見を聴く意見交換会の開催」は北部地区が35.8%、中部地区が35.3%で高くなっている。「議員定数・議員報酬の見直し」は北部地区が30.7%でやや高くなっている。「議会が政策提言や政策立案する機能の強化」は東部地区が26.1%、中部地区が25.1%でやや高くなっている。「議会ホームページの充実」は西部地区が13.2%でやや高くなっている。



図Ⅲ-40 船橋市議会に必要な取り組み（居住地区別）※上位8項目

## (2) 船橋市議会に対する意見や要望

◇市民の皆様から寄せられた船橋市議会に対する意見や要望の主なものを抜粋し、下線を加筆して掲載しています

(市議会以外についても主なものを掲載しています)

問16 船橋市議会に対する意見や要望がありましたら、何でもご自由にお書きください。

### 【議会（活動全般）】

- 市民が市議会への関心を失っている理由は2点あると考えます。1点は、市議会での決定が自分の生活にどの程度どのように影響するのかを身を以て理解していないから。市民の生活が安定的に送れるように前年度を基本に運営しているため、市議会のおかげで…という実感を持っている市民が少ないと思われます。2点目は、議会、議員に対して期待がないから。1点目に関連しますが、〇〇のおかげと感じることもなく、××議員なら変えてくれると期待することもない。誰がやっても同じではないかという閉塞感から投票率も下がり、自分のくらしとは無関係という思いがあると思います。市民に対して期待感やわくわく感を持たせる必要が課題解決へ近づくと考えます。(男性/20～29歳/東部地区)
- 貴会に関する情報が少なく評価が難しいが、何のために存在するのか、何を行う機関なのか改めて自らで考えてほしい。少ない額ではない額を納税しており、無駄とは言わないが、市のインフラ改善、特に幼少児、学童などに配慮した環境とは程遠い住環境であると考えている。子どもに優しい政策を行うのであれば、いくらでも協力するし資金を集めるが、それをしない場合は議会も必要性を感じないし、事務局は市民の意見を集めさえすればよい。真剣にやられている方には申し訳ないが、結果だけ見ると政策としては納得できるものではない。是非よろしくお願ひしたい。(男性/40～49歳/西部地区)
- 選挙の時だけではなく、常に私達市民が関心をもてる議員、市民の声が届く議会であってほしいと思います。(女性/70～79歳/東部地区)
- 党や所属を越えて災害に対する政策を考えて実行することや交通、道路の安心、安全のための取り組みなどをお願いしたいと思います。(女性/70～79歳/北部地区)
- 地域の問題点を気楽に議員に相談できる機会があれば…と思う(道路事情について)。(男性/18・19歳/西部地区)
- 議員の方の方針がわかりやすく皆へ伝わるように情報がとにかくほしい。若い人たちは自分たちの意見が通ると思ってないので、その意見が目でみたり伝わってる様子がわかるものがあるといい。若い人たちが考えていることも今のご時世での新しい目線になると思います。(女性/20～29歳/中部地区)
- 税金を使っている以上、議員を市民に評価される仕組みを設けるべき。その評価を基準に給料やボーナスを支給すべき。また、高齢の議員だけではなく、議員定数の半数は40歳以下を採用(当選)

すべき。そのような状況を目指すには若手に積極的に参加できるような仕組み作りが必要。今後の30年、40年、50年を支えていくのは若い世代なのだから。一部の世代に片寄らない議会作りが大切かつ重要になると思う。(男性/30~39歳/東部地区)

- もっと各議員のマニフェストがどれだけ実現したのか、何が実現できて何が実現できなかったのかの見える化をする必要があると思います。また、各議員が掲げたマニフェストが実現できなかったのであれば、なぜ実現できなかったのかの説明責任を果たしてほしいと考えます。その説明で「選挙用の誇大広告」だったのか、市民はある程度見抜けると思います。船橋市がより発展できるような議会運営を望みます。(男性/30~39歳/南部地区)
- 市役所の立場、対応できる範囲を理解せずに発言をしている議員さんがいて大変残念です。法律についても勉強不足な議員さんもいるので、これでは議会に対して興味を持ってもらえなくてもやむを得ないと考えます(有識者のため良い顔をせざるを得ない気持ちも分かるので市民の質の向上ももちろん必要と考えます)。(男性/30~39歳/南部地区)
- 議員さんがどんな仕事をしているのかが分かりません。身近にも感じられず相談をしようとも思わない存在です。どこでどう相談するのも分かりません。市議会の力で船橋市がどのように良くなっていったか、また、この先具体的に何をどうしたいのか示して欲しいです。何かで示しているのかも知れませんが、一般の市民には全く届いていません。議員さん方の頑張っている姿が分かればもっと関心が持てると思います。残念ながら今のところは衆参両議院ほど関心は持てません。読まずに捨てられるような報告書では無いも同然です。(男性/40~49歳/東部地区)
- 国会議員→県議→市議の順で認知度も低く、資質に欠ける方もいる印象がします。広報誌なども自分の成果ばかり取り上げられ読む気もしない。自分の成果ばかりでなく、もっと広い視野での活動を望みます。よりよい船橋市になることを期待しています。(男性/40~49歳/東部地区)
- フットワークの軽い若手の議員さんが増える事を願ってます。頭より行動。知識も大事ですが、動かないで給料ばかり頂いてる方はどうかと思います。名前だけ肩書きだけの議員はいらない。(女性/50~59歳/中部地区)
- 息子と同世代の議員さんを応援してます。議員になられる前から地域活動や人との交流を深めていらしたこと、議員になられてからは私達市民の意見や要望を聞き出す努力をしているのを見てきました。いつも変わらず真摯に市民の気持ちになって向き合ってくださいますので期待も大きいです。たくさんの課題をひとつひとつ解決するにはかなりの努力が必要だと思われまます。こういった方が活躍できる場をもっと増やして欲しいと願っています。(女性/50~59歳/東部地区)
- 議会というよりは議員の方へ要望です。自分の地元にもっと目をむけて、どんな事に困っているのか、何をしたいのか等々、部屋の中において相談に来る人を待っているのではなく、いろいろな所へ足を運んで、市民に声をかけ意見を聞いて欲しい。市議選の時だけ腰を低くして、当選すれば手の平を返したかのようにふんぞり返っているような市議を見かけます。あの選挙前の姿は何だったのだろう…と思う。例えば、公園や水路のまわりの樹木や草かりなど、選挙前は「あら、また切ってるわ」と思うのですが、今は草が1m程にのびていてもほったらかしの状態です。「自分が声を掛ければすぐに切りに来るから」と選挙前には言っていたのに残念だ!! 当選したのだからこそ、

もっと地元の意見を聞き、歩き、問題や不便と思う事、改善策を見つけて欲しい。市民が船橋に住んで良かったと思えるように。(女性/50~59歳/東部地区)

- 大多数の人が議員さんとコミュニケーションをとることができないと思います。そのため、意見や要望を伝えることができず、思っているままいいかという気持ちになってしまい、興味がなくなったのだと思います。選挙の時だけ街頭に立ち、演説する姿は滑稽です。(女性/50~59歳/西部地区)
- 身近に意見、お願いしたいことを伝える機会があればいいと思います。ネット活用もいいのですが、議員さんと対面で話すことでどういう人が理解も深まります。生活に関連した小さなことですが、道路が狭く歩行者、自転車が不便とか身の回りのインフラ整備とかお願いしたいと思います。船橋に住んで長くなりますが、正直に言って申し訳ありませんが、以前より暮らしやすくなったとか良くなったとか実感ありません。船橋は全国でも名が通った地名でもあり何か特徴として良くするといいです。(男性/60~69歳/東部地区)
- 地区で選出された議員はこまめに議会報告会や議員活動の状況を地区内の集会など開催して、説明、報告してほしい。町会、老人会、サークル活動などの機会を利用したらどうでしょう。(男性/80歳以上/西部地区)
- 私は教育学部に進みました。その中で勉強していて思ったことは子どもにとって議会あるいは議員さんというものが身近な存在になってほしいということです。学校では政治や議会の仕組みは勉強しますが、結局自分には関係ないやとってしまうことが多いと思います。議員のみなさまは忙しく大変な仕事だということは分かっています。しかし、何かしらの形で子どもと意見交換の場をつくったり、仕事の紹介などもっと身近な存在になってほしいです。議員がいるという話を聞くのと直接議員のみなさまと話をするのは印象も感じることも全く違うと思います。よろしくおねがいします。(男性/18・19歳/西部地区)
- 自分を含めた若い世代が政治に関心をもつ、あるいは政治に関心はあるが難しくて敷居が高いと思っている人に対して、分かりやすく噛み砕いた情報発信をしていただけると、もっと政治に対して前のめりになれると思います。全てを理解することは難しいと思うが、議会がどのようなことをしていて、どのような政策を行ってきたか(それによって我々の生活にどのような影響があるのか)をもっと簡単に情報を享受できるようになると選挙などの投票にも役立つと思います。(男性/20~29歳/西部地区)
- 正直、具体的にどのような施策は議論、施行されているのか全く把握していない。「民意に鑑みこのような施策を実現しました」という例を具体的かつ大々的に公表するようにしてほしい。(男性/30~39歳/西部地区)
- 市の政策が市民にとって必要な内容となっているのかしっかりとチェックして欲しい。また、今回のコロナウイルスの影響で多くの人が苦しんでおります。国では10万円の給付や事業者への支援を打ち出しましたが、船橋市として何か対策を市議会でも話し合っているのでしょうか?この様な緊

急な状況下で市議会議員がしっかり市民の声を聞いて市政に伝えていくことが議員の役割だと思っています。(男性/30~39歳/東部地区)

- 活動内容が具体的に発信されていない。もしくはその情報にアクセスしづらいと思います。市議会が何をやっているのか良くわかりません。また、興味もわきません。町内の運動会や学校の入学式とかに来てあいさつする人というイメージしかないです。HIP等あっても興味がないので見る事はありません。まずは興味を持ってもらえる事が必要かと思います。休日の船橋駅やお祭等で少人数で市議会議員通して公開討論会とかどうですか。(男性/40~49歳/西部地区)
- 議員の数が多すぎる。給料を減らすべき。選挙の時だけ出てくる。何をしているかわからない。(男性/50~59歳/南部地区)
- 住民全体、住民参加の市議会を期待したいです。それには住民主体型の議会を発信、アピールしてもらいたいです。船橋市の課題や問題のみではなく、より良い暮らしの実現につながるための意見、提案が住民より発出されるよう望みます。そのためには、住民参加型の議会運営を今一度模索して頂きたいです。「議員任せの議会」から「住民参加型の議会」へ住民一人一人の意識、見方が変換されることを望みます。住民は日々仕事勤務や家事、育児に追われ、時にはストレスを感じ生活しています。市議会はそうした住民の暮らし、生活に関わる距離の近いものであってほしいです。船橋市の経営も大切ですが、住民の暮らしに目が行き届く取り組みを期待したいです。少子高齢化が進んでいます。高齢者にはある程度の社会参加ができ(意欲があれば)、子どもには文化、芸能といった教養を身につけられる機会が定着することを望みます。住民が意見や要望を伝えることができる仕組みや方法を開示してもらいたいです。(男性/50~59歳/東部地区)
- 議員のアクティビティーを公表して目標設定でどれだけの行動が実現出来たかを示すグラフや表による可視化を公表してほしい(願望)。(男性/60~69歳/西部地区)
- 年収800万円以上を得ている市議会議員がその報酬に見合った活動をしているかチェックあるいはアセスメントが必要と思う。また。議会活動費などは事後精算にするなど本当に有効に使われなければならないと思う。市議会も年4回しか開催しないのはもったいない。通年開催にして平日はどの委員会でも市民の意見、要望を受けることができるようにする。(男性/60~69歳/東部地区)
- 64才の男性です。国政と比較しますとどうしてもメディアに取り上げられることが少ないので、議員の人物像、行動、運動が目に見えてこず、なかなか市政に対して関心がいかないのが現実です。これは全国の県政、市政の共通の問題と思われます。よくホームページと言いますが、自分自身、ネット環境が無く、そのような世帯は数多くあると思います。選挙の際は結局支持政党だけで選んでいます。若者に見れば尚更関心がわかないのは当然のことと思われます。ぜひこれからの若い人たちを取り込むような取り組みを要望します。(男性/60~69歳/南部地区)
- ①議員定数の削減(1コミュニティに1名~2名)。②削減による議員報酬を上げていく。③議員が地域から出ている感がない。もっと地域を強調する事務局の仕事が大切だと思います。地域コミュニティの機能が発揮されていないのではないのでしょうか(地域の活動を船橋全体に知らしめておく広報活動)。④都市計画のコミュニティが活かされていないのではないのでしょうか。5年、10年計画の市の施策ににのった議会運営を。※毎日大変ごくろう様です。ガンバ!習志野台地区(まだまだ

書き足りません)、このような意見アンケートを年何回かコミュニティーごとに企画して下さい(書面回答企画は良いことです)。(男性/60~69歳/東部地区)

- 政務活動費の収支を各議員ごとに公表すること。又、活動報告を市民に公表すること(議員だより等で)。議員定数の削減、報酬の見直し。議員監視制度を設け、議員個々の質的監視を行う。(男性/70~79歳/北部地区)
- いつも船橋市のために活動していただきありがとうございます。現在新型コロナウイルスのため、子供たちの心の成長が心配なところです。家庭でのケアなどは心がけていますが、周りの大人が気づいてあげられない子供たちも数多くいると思います。少しでもそのような子供たちが減るように船橋市議会でも話し合っていたいただければ幸いです。(女性/30~39歳/東部地区)
- 正直、市議会が何をやっているのかわからないし、必要性もわからない。よって、選挙に行っても誰に入れると良いかわからないし、行っても行かなくても暮らしは変わらないからあまり行く気にならない。義務的に行く程度。(女性/30~39歳/東部地区)
- 子供が生まれ市の役割が身近になってきました。今まで議会について関心がなかったのですが、今後チェックしていきたいと思っています。市民の意見とはどの様に吸い上げられるものなのでしょうか。プロセスが分かっていない状態です。(男性/50~59歳/南部地区)
- 若い議員がもっと増えて活躍する場が増えれば良いですね。(女性/60~69歳/南部地区)
- 船橋市の議員の所得はかなり高いと聞いている。地元で奉仕する事と所得を得る事とは違うことを認識すべき。報酬を明らかにして議員を職業にしない事。(男性/70~79歳/西部地区)
- 1ヶ月に2回、1日、15日に広報ふなばしを穴があく程読んでいますが、市議の方々の働きがピンときません。ささやかで小さな相談事をしたい時など市議の方がどこにどうして?と思え考えてわかりません。生活に直の相談です。議員さんの個々の連絡先などが知りたいです。党を越えた相談ごとが日々あります。(女性/80歳以上/東部地区)

#### 【議会(広報・広聴)】

- まだ住みはじめて一年も経たないため議会についてはまだよく知りませんが、EXメール(メルマガ)や議会だよりなど情報が送られてくる仕組みは重要だと思います。HPに書かれていても普段は自分からアクセスはしないため(詳細が確認できることは大事)。いずれにせよ、市民として議会(市議)の活動に関心をもっていきたいと思っています。よろしくおねがいします。(男性/20~29歳/西部地区)
- 議会だよりなど大人が見てもわかりにくいことが多いので、子供でもわかるくらい絵などを多く使い(マンガ風など)よみやすく、わかりやすいものにしてほしい。そうすれば大人から子供まで関心を持ちやすくなると思う。(女性/30~39歳/中部地区)

- 市民のひとりとして市議会には少なからず興味はあり。選挙にも行っていますが、残念ながら活動の実情を存じ上げません。もし可能であれば各年度ごとに実行すべき課題を箇条書きでシンプルに掲げ、それぞれの進捗状況を年4回発行の市議会だよりで〇%の形で知らせてほしいです。例えば、市内公立小中学校へのエアコン設置達成率〇%というように。そして、良いことだけではなく、できないことや後回しになっていることについても知らせてほしいです。選挙においても候補者が皆自身の理想をバラバラの要点で掲げており、比較検討するのが難しいです。そこで各候補者が同一フォーマットで取り組みたいと考えている課題について優先順位をつけて明記してほしいです。「あれもやります！これもやります！」ではこちらも判断できません。期待しています。(女性/30~39歳/東部地区)
- 議会だよりを読んでいて、今の暮らしには満足しています。心配なのは未来を担う若手議員の育成です。もっと若い世代が市や県の行政に参加してほしいと思います。住みやすい街を作ってください。皆さんには感謝です。ありがとうございます。(女性/40~49歳/西部地区)
- 議会だよりに読んでみたいと思う工夫がない。今風なレイアウトやデザインを変えることで市民の興味をひくこともできるはず(例えば、鉄道会社の広報誌のように)。本気で知らせようとする意志が感じられないので一考頂きたい。(女性/50~59歳/地区不明)
- 議会は議会だよりの中で市議会議員の個別活動を紹介し(全ての議員)日頃より地域とどのように関わって活動し住民との関係を維持しているのか等を掲載し、自分達の市議会議員を身近に感じる事が大切で、ごく一部の人の為にある市議にならない様にして欲しいです。市議会議員は当選すればいいだけでなく、市議会における存在感を指して、それぞれの地域の発展と生活環境向上の為に頑張ってもらいたい。(男性/60~69歳/東部地区)
- 「市議会だより」では紙面の都合もあるのあろうが、質疑応答を読んで「こんな答えで簡単に納得してしまうのか？」と思うことが多々ある。議員はもっとしっかり対応してほしい。議員さんはフィールドワークをしっかりと行った上で議会に臨むべきだと思う。(女性/60~69歳/西部地区)
- 市議会だよりが年4回とはいかにも少ない。市民に知らせる事がそんなに少ないのですか？(男性/70~79歳/南部地区)
- スマホ、パソコンをもっていない方もいらっしゃると思いますので、市議会便りは必要だと思います。(女性/70~79歳/中部地区)
- 船橋市議会は本当にしっかり取り組んでいる事がわかります。「船橋市議会ガイドブック」「ふなばし議会だより」を配布していただいていますので、市議会の情報は市民全体に配慮して、音声版、点字版等も設け公開されていますので、関心を市民側が向けさえすれば良いと思います。各自治会の代表が自治会で検討したものを議員と討議をする会を持つ様にし、民意の反映が出来たらと思います。これからは若い世代の方々の活躍を望みます。(女性/80歳以上/中部地区)
- 私はSNS世代なので、SNSを活用していただけると目にとまりやすく、情報を見ようという気になります。けっして興味が無い訳ではありませんが、仕事や趣味、家事などの合間に議会の情報を見ようと行動する気力や時間を作りづらいです(市議会だよりは家事の合間にちらっと見たりで

きるのでありがたいですが、「もっとここを詳しく…」という時にすぐHPに飛べたりするSNSはやはり便利です)。期待しています。(女性/20~29歳/西部地区)

- 今回のアンケートをきっかけに市議会HPを初めてみました。きれいで見やすくよかったです。市議会だよりも新聞をとっていないこともあり、おそらく一度も見たことがなかったので、HP上で電子版で初めて見てみました。思っていたより内容がわかりやすく驚きました。これからは定期的にHPや議会だよりをチェックしてみようと思いました。市をよくするために頑張ってください！子ども(第一子)も8月末に生まれるので子育て政策の充実期待しています。(女性/20~29歳/西部地区)
- Twitterを拝見しましたが、あまり興味を引ける内容ではなかったです。議事録のリンクをツイートされてましたが、議事録が見つらく何が要点なのか分からないので、ツイートの文字数制限内で「本日は~の決定が行われ、これにより暮らしがこうなります」くらいの粒度だともっと市及び市議会に興味を持てる気がします。船橋市民として市議会及び関係者様の活動を応援しております。(男性/30~39歳/南部地区)
- 「市民から遠い存在」という印象です。議員個別の活動は何となく分かりますが、「市議会として」についてSNS等を活用してもっと積極的に情報発信されてはいかがでしょうか…(多少型破りな方が関心も高まるかと)。(男性/40~49歳/西部地区)
- 関心はありますが、わざわざホームページは見ないので、議会だよりが投函されていると見ています。なかなか市民の関心を高めるのは難しいと思いますが、小中学生向けに学校で市議会とはどういふのか議員が教える授業などがあると身近に感じるようになるかもしれません(各会派から出て特定の会派に偏らないよう留意した上で)。また、選挙には行ってますが、どの議員がどんな活動をどれ位行っているのかがわからず、判断材料がないと感じます。議員の質疑回数、内容などHPに公開されていればと思います。(女性/40~49歳/西部地区)
- 本来、市民に一番身近にあるべき市議会ですが、新聞や市議会だより以外では能動的に情報を取りにいかない限り詳細な内容が伝わってこないと感じています。SNS発信等についても議員さん個人レベルではなく、議会レベルでの発信、浸透を目指してみても如何でしょうか？(男性/50~59歳/西部地区)
- 一個人の意見をどのように伝えてよいのかわからないので、ホームページ等でそのような項目を作っただけだと小さな意見や要望も伝えやすくなると思います。(女性/50~59歳/北部地区)
- 私は今大学生ですが、これまで市議会というものについて考えたことはほとんどありません。私の実体感ですが、周りにも気にしている人は少ないです。よくわからないけど、小中学への支援や高齢者への援助をしているのだろうかと考えています。誰もが知っている高齢化の時代、私達の世代の声はどうせ届かないと、ただでさえ母体数の少ない世代が更に声をあげなくなる悪循環が生じている。大学の授業で他の市の現職の職員の方が教えて下さるものがあります。その市ではワークショップという形で市民の意見を聞きたい。そういったことやそれこそ大学や小中高校のときにどのようなことをしているのか、自分達の意見が生活にどのようにどのくらいの影響を及ぼすのかを知らせるようなことを実施した方が良いと思う。ほんとうに必要な方々がいるのも承知の上で高齢



者への医療費負担は増加させた方が良くと思うし、コロナ禍で今は難しいと思うが、交流できるところを増やした方が良く思う。これは私の意見だが、他の人も知れば意見は持っているはずである。よって、知らせる方法を何か増やした方が良く。広報活動をしなくては若者からしたら何かして人達にしか思えず関心などもてない。投票率34%とみて驚きがすごかったのだが、この数字をもっと伝えることで良識のある人なら選挙に行くのではないか。その34%にも世代間で差があったりしたら、低い世代が危機感をもつ、どれだけ少数意見で決められているか、焦らせるくらいが良いと思う。何よりも皆が目につき知れるようにしていただきたいと思いました。アンケート興味深かったです。ありがとうございました。(男性/20~29歳/中部地区)

- 住民側がわざわざ情報を見ようと検索しなければわからないような状態の議会はあまり信用できません。もっと積極的な内容公開を望みます。何をしているかわからないような所へ投票しに行く人は少ないのではないのでしょうか。投票率が下がるのもあたりまえです。早急な改善を求めます。(女性/20~29歳/西部地区)
- 今現在大学の講義で「都知事選の投票率を上げるには」というテーマの元、学生同士で議論をしています。そのため、船橋市議会議員選挙の投票率を上げるためのこのアンケートに答えようと思った次第です。上記にも書きました通り、学校教育において選挙について考える時間があればあるほど選挙に前向きな考えになります。私の意見として、船橋市立の小中学校の生徒さんを船橋議会の見学に連れて行ってはどうでしょうか。よく国会議事堂の見学については耳にします。実際に私も小学生の時に学校の企画で見学しに行きました。船橋市議会の見学、船橋市議会で決まったことが子供達（の将来）にどう影響するのかなどについて学校で勉強する機会があれば投票率は上がるのではないのでしょうか。(女性/20~29歳/北部地区)
- 学生ですが、もっと若者が参加できるような機会がほしいです。(女性/18・19歳/北部地区)
- 今回のアンケートで議会について分からない事が多くあることに気付いて良かったです。もっと知りたいと感じホームページを見ましたが、申し訳ないですが、いかにも役所仕事で形式だけで興味をもてそうもない内容で残念でした。もっと議会の役割等を分かりやすく発信していく必要があるかと思います。また、市議会だよりは内容がどうしても硬くなってしまふ為、部分的にでもコラム等作り、親しみやすさを入れてはどうかと思っています。また、議会を色々な人に知ってもらう為、商業施設で市にまつわる身近なテーマで公開模擬議会などを行うのはどうでしょうか。実施後は議員との意見交換を行える場があるとよいかと。議員個人での活動では抵抗がある人もいますが、議会が主体となることでややハードルは下がるのではないのでしょうか。(男性/30~39歳/北部地区)
- 市民（特に若い人）がもう少し選挙に興味を持てるよう、子供の頃から模擬選挙を実施（授業で体験させるなど）する。市議会がどんな活動をしているか定期的に見学を催す。中学生の子供がいますが「市議会がどんな事をしているのか分からない」との事でした。これからの将来を担う子供たちがもっと身近に感じられる“船橋市”“市議会”でありますよう心より願っております。(女性/40~49歳/西部地区)

- 意見を持っている人が意見を言える場所、雰囲気があるといいと思います。住民一人一人が必ず何かの疑問や不安を持っていると思いますが、それを声にする場所がありません。(女性／40～49歳／南部地区)
- 市や町の問題点、困りごと、市民の声としてもっと吸い上げられる仕組みづくりを考えて実施してほしい。平日昼間は都内に出勤している人が多いと思うので、インターネット、スマートホンなどを媒体とした地域の問題意識の共有を行い、市民全員が議会に参加できるような方法を考えて下さい。大きな問題も小さな問題も平等に掲載し、誰でも相談でき、その相談を見られ、このように定期的に郵送によるアンケートも実施し、みんなが参加できる議会が開催できる事を希望します。(男性／50～59歳／南部地区)
- 行政の中では最も身近な存在であるにも関わらず、議員個人の考え、意見を聞く機会が少ないと思います。タウンミーティングのような場を多くして議員の考えを発表することが必要だと思います。(男性／60～69歳／東部地区)
- 市議会議員を通じた市議会というイメージなので、市民も議員も今以上に市政や身近の諸問題について話し合う機会を持つことが肝要と思われる。市議会（建屋だけでなく討議も）見学ツアーとかいった企画ないイベントをもっと積極的にやった方が良い。(男性／60～69歳／東部地区)
- 議会に提案したい事項を出したい時にすぐ出来る様に、市役所、出張所等に提案箱を設置してほしい。(女性／70～79歳／北部地区)
- このアンケートは「議員」の意見からはじまったものなのではないでしょうか？結果について誰かリーダーシップをとってレビューを行い活かしてほしいです。何も活かそうにないのならそれはそれで次に活かしてほしいです（もちろん報告してほしいです）。今回アンケートを実施したことで少し市議会について知ることが必要だなと考えさせられました。船橋市が日本の中で「開かれた市議会」のモデルケースになることを願っています。がんばってください。(男性／40～49歳／東部地区)
- 船橋市議会アンケートを時々実施した方が良いと思います。年に3回くらいやって、アンケート用紙に要望書の記入欄を設けて市議会事務局に返信出来る様にすれば、より多くの住民との交流となると思います。(男性／70～79歳／南部地区)
- コロナの情報をツイッターで発信して下さる市議会議員さんがいらっしゃるの、今までより少し市議会の方が身近に感じる様になりました。今後も市民の気になっている事等、積極的に発信して頂くと嬉しいです。色々大変だと思いますが頑張ってください。(女性／40～49歳／南部地区)
- 各議員の議会への出席状況（率）や議会での発言内容、貢献度合などを公平、客観的に知る術を検討下さい（議員個人のHP、報告会などはアピールの場であり、又、他と比べることができない）。(男性／60～69歳／西部地区)
- 議案を誰が提案し誰が賛成し誰が反対したか知りたい。(男性／70～79歳／東部地区)
- 議会に於ける議題についての反対意見を公開して欲しい。(男性／70～79歳／中部地区)

## 【選挙・投票】

- インターネットで投票できると良いと思う。(男性/30~39歳/東部地区)
- 投票率が低いという問題意識を改善するためにこのようなアンケートを取るというアクションは素晴らしいと思います。ただこの問題を解決していくためには行政のような硬直した組織では難しいと思います。民間で実績をあげた人を高給でもやとうというぐらゐの変革は必要かと思ひます。マーケティング活動は継続的な取り組みですので、ここに書かれたアイデアを2、3実行するだけでは思ふような結果は得られないと思ひます。(男性/30~39歳/西部地区)
- 選挙の度に誰がどんな思ひで何をやろうとする人なのか分からず困る(ポスターくらいしか目に触れるものがない)。もっと立候補者が何をしようとしている人なのか分かる場面や物がほしい。もっと人目にたくさん触れる物や機会を作ってほしい。例えば、立候補者同士での討論会等。色々やっているのかもしれませんが、今のところポスターくらいしか知らない。もっとデータ(立候補者の情報)がほしい。分かりやすく手に入る方法を指してほしい。そして、議員になった後どんな事をなしとげたのかも分かりやすく知りたい。(女性/30~39歳/東部地区)
- 選挙には必ず投票しに行ってますが、正直どの人に投票しようかあまり考えていません。ポスターだけではどういふ政策をしたいのかわかりにくいです。難しいとは思ひますが、候補者の一覧(政策内容とかも)がポスティングされるとわかりやすいと思ひます。(女性/40~49歳/中部地区)
- 船橋市在住40年近くになりますが、今まで生活で困ったことや不都合を感じたことがなく、市議会に対する要望や今後必要な取り組みは思ひ付きません(そういう理由から問14、15は無回答となりました)。市議会の活動や議員の方々がどんな方なのかほとんど知りませんが、今のところ不満はありません。それが投票へ行かない理由です。逆に生活上不都合なことが出てきたり、市議会の必要性を感じるようなことがあれば関心を持ったり投票に行ったりするようにかかるかもしれません。(女性/40~49歳/中部地区)
- いつも投票の時に思ふのは、ずら一と並んだポスターを見てこんなに議員が要るのかなと不思議に感じます。何人かは車で宣伝されたりと見かけますが、正直印象には残りません。騒がしいなど思ふだけです。それよりも一言ずつポスターにわかりやすく一番何をしたいのか表示されてるだけでも充分だと思ひます。ただ、毎回50人超の候補者がいるので、ポスターの並べ方にも工夫してほしいです。例えば、同じ目的ごとに分類するとか。そうすれば市民が今一番何をしてほしいのかで選りやすくなります。もう少し議員数減っても良いのでは…と思ひます。今回は以前から市長選のたびに思っていた事が書いて良かったです。このような機会を作っていただきありがとうございました。これからも頑張ってください。(女性/40~49歳/中部地区)
- 選挙の投票も先々マイナンバーを使ってインターネット投票が可能になると投票率が上がるのでは。これからも市民のために頑張ってください。(男性/50~59歳/南部地区)
- 日常の生活に追われ、選挙の時に初めて見るポスターからの情報だけで「投票した方」が見つかる訳でもなく。新型コロナの影響で行政等の関心は高くなっている状況です。是非、次回の選挙の時は顔写真付きで議員としてどんな事をされ、また、どうしていくお考えでいるのか、見易いものを紙ベースで配布して下さると有難いです。(女性/50~59歳/西部地区)

- 市議でも、県議でも、国会議員でも、要するに「選挙制度」の改革が必要である。ポイントは「出馬」できる資格！いかなる人でも出馬できるのではなく、一定の「基本的資格」を持たねばならないようにすること（つまり資質の向上であるが）。投票率が悪いのは投票したい（期待できる）人がいないからでしょう。（男性／70～79 歳／東部地区）
- ①議会の活性化は投票率アップによる多様な議員の存在が欠かせない。②当市において若者の投票率が極めて低く、この層の引き上げが議会活動の鍵になる。③現行の投票方式では投票率アップの限界が透けて見える。④時代は刻々と変わりつつあることを認識しつつ、その時代に合わせた投票方式の採用が求められる。⑤「インターネット投票」を真剣に考える時期だろう。⑥投票方式の議論は国の専権事項だろうが、地方議会から大きな声を出してもいいはずだ。（男性／70～79 歳／北部地区）
- 選挙は必ず行って投票します。広報を見て人物本位で1票を投じますが、自分の居住している地区にどれほど貢献して頂いているのか全く判りませんし、問題があった時の相談もできません。30年以上船橋市に居住していますが、議員さんとの接点は皆無のため、どのような政治活動をしているか身近かに感じるものがなく、義務で投票に行ってるだけです。地方自治は国政レベルと違いますので、地元に着した住民主体の政策立案をして頂けるような議員さんが出てくることを期待しています。千葉は東京の隣接県ですが、埼玉、神奈川と違い、半島という地域性を県全体で考えていく必要があるのではないのでしょうか。（男性／70～79 歳／西部地区）
- 市議の立候補者には議員たりうるかのテストを実施し合格者のみ立候補を認めるような制度をつくってほしい。（女性／70～79 歳／中部地区）

## 【防災】

- 災害発生時の体制をしっかりと作って欲しい。（男性／40～49 歳／西部地区）
- 70才以上の世帯に防災グッズの無料配布（男性／60～69 歳／北部地区）
- 鎌ヶ谷市との市境の為、船橋市防災無線放送が聞こえない！！（男性／60～69 歳／北部地区）
- 昨年台風の際にマンションの周辺が川のような状態でしたが、何か対応されているのでしょうか？というような質問はどこに問い合わせるのか？ホームページ等で確認出来るのか？（女性／60～69 歳／南部地区）
- 私の家から拡声器で流される市からのお知らせとか良く聞きとれません。もっと全地域に聞き取れるようにできると良いと思います。（女性／70～79 歳／南部地区）
- 船橋市地震ハザードマップを見ると船橋市役所の所在地湊町は危険度の高い所ようです。もう少し安全度の高い地域への移転など考える必要はないのでしょうか。いざというとき行政の中心が大きな被害を受けてしまうと大変なことになるのではと心配しています。（女性／80 歳以上／中部地区）

## 【外国人施策】

- 外国人の住民の意見を受け付ける窓口を設置して欲しい。(男性/40～49歳/北部地区)
- 船橋に住んでいる外国人が沢山いるし、もっと外国人の権力などを考えてもらいたい。(男性/50～59歳/南部地区)

## 【政策・まちづくり】

- 人口流入していて他の自治体よりは予算に余裕があると思います。是非自由度の高いお金を用意していただいて、企業と連携した政策をやってほしいです。WBSで取り上げてほしいです。レンタルスペース増やしたり、レンタルサーバー補助金、ユーチューバー補助金などどうでしょうか。色々やって失敗して発信して頂ければとても嬉しいです。(男性/20～29歳/東部地区)
- 子どもの給食は全国トップレベルだと思いますが、大人への保障があまりないように感じます。若い人が魅力を感じるような政策をだしてほしいです。(女性/20～29歳/東部地区)
- 県内第2の人口を持っている船橋市ですが、どうしても千葉市の行動力、発言力に比べ遅いと思ってしまうことが多いです。最新の…とは言いませんが、台風の時もコロナの今ももう少し（ホームページだけでなく）インターネットを使って情報を発信してほしいです。実際、台風の際はホームページはアクセス集中してつながりませんでした。意味がないです。私の住んでいる夏見地区は子供も多いのですが、通学路にガードレールも極めて少ないし、でも交通量が多い。子供やご年配の方は「この状況は10年以上前からかわっていない」とおっしゃっていました。役所の問題なのか市議会の問題なのかわかりませんが、人口増加（新しいマンションや駅前開発）をすすめるなら、生活に直接かかわる細かな所に目を向けて、よりよい船橋市にしてほしいです。住んでみたけど何たりない市にだけはなあってほしくないです。(女性/30～39歳/中部地区)
- 共働き世帯や母（父）子家庭が住みやすい時代に合う政策を提示して欲しい。(男性/40～49歳/北部地区)
- コロナ後の職住環境の変化を転機と捉えて、郊外エリアの高齢化したエリアへの再開発など街作りをもっと活発に行って欲しい。子供がいる世帯もちょっとしたエリア違いでかなり学力差があり、学校運営方針自体も世帯収入の多いエリアとの差が顕著である。若年層の魅力ある街作りを期待しています。(男性/40～49歳/北部地区)
- 船橋市は人口も多いし、商業施設も充実しているのになぜか生活の充実度が低い。田舎のような地域やデパート、人口の多い地域などいろいろな所があるので、もっとそれらを生かした魅力ある地域にしてほしい。また、海沿いは津波にそなえた対策を望みます。(女性/40～49歳/西部地区)
- 船橋市は中心部と中心部以外で公園の充実度、遊歩道、歩道等、道路の充実度に差がありすぎる。地域全体の環境の向上ができれば、地価もUPし、より住みやすくなると思う。ポテンシャルはあるのもったいないイメージ。道路の渋滞の緩和は必須です。農家が残っていることはとても良いことなので、市をあげて応援してほしい。都市と田舎が良い具合に共存しているところがチャームポイントだと思うので生かしてほしい。(女性/40～49歳/中部地区)

- マンションが増えすぎてしまい、交通量や人口が増え、それに見合う道やスーパー、公園等の施設が足りない。高齢者にはイオンの様な所は広すぎて疲れる。子供達は外で思い切り遊ぶ場所が少ない。道は狭いが、車、自転車、バイク、歩行者が多く、双方にとっても怖い。とにかくマンションはこれ以上増やさないといいと思います。私は高齢者ではありませんが持病があり、若い人の様に体力があまりありません。なので出来るだけそういう人に優しい街になってほしいと思っています。(女性/40~49歳/西部地区)
- 船橋市と一言で言っても非常に広いので中央の地域とそうでない地域では抱えている問題が異なると思う。地域ごとの要望に細かく耳を傾けて欲しい。各地域には自治会があると思うので、そこから意見、要望を吸い上げて市民のためになる取り組みを考えて頂けたらと思う。(女性/50~59歳/北部地区)
- 高齢化社会になるというのに時代のベクトルは逆方向になっている。インターネットの環境にいる人といない人では市議会の動きや意見発言の仕方も違ってきます。そのあたりを区別し「市」の動きは医療施設やモール(ショッピングセンター等)でもわかるように(見える化)してはどうですか?特に「コロナ」のように国民全体で危機対策が必要な時ほど「船橋市」としてはこういう方針で対策を練っているという情報は沢山あって良いと思います。(女性/50~59歳/西部地区)

#### 【行政・システム】

- システムそのものを新しくしてほしい。アナログの重要性を理解しながらも行政システムの古さ=支持層を若い層に持っていくことが難しいように思う。(男性/30~39歳/東部地区)
- 子育てや妊産婦に対しての保護する国の法律が遅れている事や具体性の欠如が目立ちます。地方政治はそのような国の法律の遅れや欠如を補い、迅速な条例や法律を制定できるよう準備をして欲しいと思います。立案し、それを実行できるよう組織体型も複雑なものではなく、市民が見ても分かる明瞭な簡便なものとして頂ければいいと思っております。(男性/30~39歳/東部地区)
- 国や自治体は率先してITやテクノロジー技術を導入して活用していくべきだと感じる。日本は特に行政が効率の悪いことばかり行う。そういったものを導入することで中小も同じようにテクノロジーの活用があたりまえになり、個人の意識が時代に遅れてしまうことも防ぐことができると思う。時流と共に物事が変化していることを行政がもっと認識すべきであり、そういった面を企業にまかせっきり。地域にあった先進かつ想いのある行政を期待したい。(男性/30~39歳/西部地区)
- 新型コロナウイルスの特別給付金などの政府のシステム対応の遅れが目立ちますが、災害情報伝達も現状のスピーカーではとても各家庭へは伝わりません。各家庭へ直接伝達できないとすばやく対応不可です。システム化には時間もコストもかかりますが、少しずつ進めるべきだと思います。電柱の地中化も是非望みたい。(女性/80歳以上/北部地区)

## 【税金】

- 市民税がどのように使われているか全体の額ではなく個人の納めた分のうち（平均的でいいので）どの項目にいくら使われたのかパーセンテージでなく金額で示して欲しい。地方債も含め、そうすることで議会を身に近く感じるようになるのではないか。（女性／50～59歳／地区不明）

## 【高齢者福祉】

- 高齢者に対しての様々な問題を現場の人間から吸い上げて欲しい（訪問介護、訪問看護、ケアマネ e t c）。（女性／50～59歳／東部地区）
- 船橋市在住シルバー（65歳以上）人材の活用推進。それなりの経験、知識を有してきた高齢者を船橋市内企業等で活用して頂く施策。パートでもいいと思うが、高齢化社会が進む中、元気な高齢者を雇用する機会を増やしたらいいと思う。ハローワークは受付のみで職業紹介の機会が少ないと思う。（男性／60～69歳／北部地区）
- 船橋の端の端に住む私。行政の力は入りにくい所です。高齢者の無料交通パス券がないのは少ないです。転勤族で8回引っ越してきましたが、75才以上はどここの県でも無料でした。（女性／80歳以上／西部地区）

## 【保健・衛生】

- 野良猫対策。（女性／40～49歳／東部地区）
- どこまでが市議会の管轄なのか分かりませんので、この事を書いても…と思いますが、先日、予防接種を受けるため（市からお知らせあり）近くの病院に問い合わせたところ、曜日、時間などとても小学生に受けやすい環境ではないと感じる施設（病院）…。希望の病院でできると良いと思いますし、医師会に入っているからといって週に2日午前中のみなどの制限がある病院を載せているのはどうなのかと思います。（女性／40～49歳／北部地区）

## 【地域福祉・障害者福祉】

- 生活保護の方のチェックの甘さを感じる事があります。市税を上げていく上で支出の部分の見直しを厳しくしてもらいたいです。（女性／20～29歳／東部地区）
- 船橋市は良い所ですが、福祉にもっと力を入れてほしいと思います。浦安、市川、千葉市は福祉がしっかりしていると前から聞いています。お年寄りの母（90才）が近くに住んでいます。民生員の方は10年以上住んでいても始めの1回だけです。そういうものなんでしょうか？誰に言えばよいのかわかりません。地域によって違うと思いますが、住んでる団地は福祉の方はどうなのかなあ？と思います。（女性／60～69歳／南部地区）
- 身障者にやさしい政策を検討して欲しい。例えば、段差をなくした歩道の整備、歩道幅の拡張などの施策。（女性／70～79歳／北部地区）

- 「精神障害者（統合失調症）が安心して地域で普通に生活出来るインフラを整えて欲しい」 その様な要望が一市民から出された場合でも建設的な方向で解決に向けて討議する場であって欲しいと願っています。行政としてプロ意識を望みます。（女性／70～79 歳／中部地区）

### 【保育・子育て】

- 今年の7月に子供が産まれます。となりの習志野市はお腹の子も給付金をもらえます。仕方がない部分もあると思いますが、船橋市が特別に行っていることはありますか？ないですね？何もしていない船橋市に何を要望すればいいですか？こんなアンケートを書かせる手間をとらせて、市民に何も返してくれない。不満しかありません。市民が喜ぶ期待がもてることを行って下さい。よろしくお祈りします。（男性／30～39 歳／東部地区）
- 保育の充実をおねがいしたい。なかなか保育園に入れずこまっています。（女性／30～39 歳／南部地区）
- R 3年4月から1才児クラスで保育園を利用したいと思っているが、待機児童がすごく多くてびっくりした。東京在住の友人に「船橋はなかなか入れないよ」と聞いてたけれど、予想以上に多かった。現状の数字は対策をしてての結果なんですか？保育士の賃金をもっと上げて雇用を増やすなどはしてないのですか？（してほしい）このままだと働きたくても働けない！！（男性／40～49 歳／中部地区）

### 【環境・ごみ】

- また、ここ数年気候危機についてとても関心があります。子どもたちに住みやすい環境を残すためにも環境問題への取り組みを強化していただきたいです。徳島県上勝町のゼロウェイストの取り組みは大変素晴らしいと思います。船橋市でもぜひやって頂きたいです。（女性／30～39 歳／東部地区）
- 歩きタバコ、喫煙禁止エリアでの取締り強化をお願いします。（女性／50～59 歳／南部地区）

### 【商工業】

- コロナ禍の中いつもありがとうございます。船橋市は中小企業支援策に関して市原市のような支援金制度があると大変助かります。資金面などあると思いますが、是非検討いただけると嬉しいです。頑張ってください。（女性／20～29 歳／南部地区）

### 【公園・緑地】

- この様なアンケートは良いと思う。もっと若い人達に興味を示してもらえるようにお願いします。そして、船橋市がもっともっと住みやすい町へ。私は子だくさんですが、私の小さい時より子供達の遊ぶ場所などがどんどん減り…寂しくなりました。（女性／30～39 歳／南部地区）



- 子供達の健康的な成長を促すためにも公園の遊具の設置を躊躇う事もあるかと思いますが「保護者の責任」ではダメでしょうか？この狭い地域で子供達がおもいきり身を使って遊べる環境が必要です。(男性／40～49 歳／南部地区)
- 船橋の住宅地域の公園の開発をもっと行ってほしい。東船橋に比べて遊具のある公園が少なすぎる。同じ小学校に通っていても船橋、宮本地区の子供達は思いっきり外で遊ぶことができていません。(女性／40～49 歳／南部地区)
- 丸山3丁目に船橋市保有の緑地帯があり、冬になると枯葉が山のように飛んできます。当地に在住して約30年、毎年の悩みです。折角の機会ですから、取り留めもなく書かせて頂きましたが、ご対応いただければ幸いです。以上、宜しく願い申し上げます。(男性／60～69 歳／西部地区)

### 【道路・渋滞・歩道・交通】

- この度、アンケートのご協力のお願いが届き直近の投票率が34%だったという結果にとっても驚いております。私自身も申し訳ありませんが、直近の投票に行っていません。自分のたった一票ぐらい入れても入れなくてもどうせ変わらないだろうという気持ちがあり、足が向かないのが本音です。ですが、船橋市が今よりもっと良い市になったらいいのにといつも感じています。改善すべき点は沢山あるかと思いますが、この場を借りていくつか要望を書きます。道が狭いので広くしてほしい。車の渋滞緩和。道路の工事の日程の見直し(せめて土日はやらないでほしい)。子供の事を考えた政策。よろしく願います。(男性／20～29 歳／西部地区)
- まず市議会がどのような活動をしているかあまりわかっていなくて申し訳ないです。そこでこの要望がお門違いでしたらすみません。船橋市古作の「古作町北公園」の近くを横断歩道もなしに小学生が何人も渡っているところをよく見ます。やはり小学生が多く通る場所なので横断歩道を作ってもらえるとありがたいなと思います。しかし、数年前に要望を出したが却下されたと聞きました。新しい住宅などが増えた場合は子ども達が安全に学校に行くために道路状況などを改善して頂けると市民としても安心してすごせる町になると思います。よろしくおねがいします。(女性／20～29 歳／西部地区)
- 主人の転勤で昨年船橋に引っ越してきました。今まで都内を含めいくつかの街に住みましたが、この地域の道の狭さには驚きました。船橋の中でも私の住んでいる地域だけなのかもしれませんが、道が狭く歩道と車道の区別のない所も多いです。狭い道にも関わらず運転の荒い方が多く、初めて車にひかれました。妊娠中だったのでとても怖かったです。警察には防犯カメラも少ないため犯人の特定もできないと言われ泣き寝入りしました。事故の多い地域なのか、同じ道でひき逃げ犯人を捜す看板を見かけることもあり、近所には子供も多いのに危険だと思います。主人とも「一生住みたいと思う街ではないね」と話しています。道路の改善は一朝一夕には無理でしょうが、子育て世代が安心して暮らせる工夫があると良いと思います。(女性／30～39 歳／南部地区)
- 居住地域の街灯、防犯灯を設置して欲しいです。住み良い街作りの為(ex. 歩行道路の道幅を拡げたり住人が遠回りしなくても主要駅や商店街に最短で向かえるような道作り)地域の住民の声を

吸い上げていく仕組みをわかり易く示し、つながる街を目指して欲しいです。地域の行き止まりが多過ぎます。(女性/50~59歳/北部地区)

- 道路事情の問題…長年からの課題である交通渋滞についての改善。要因は解っていても手つかずになっている船橋駅周辺の渋滞対策をしなければ若年層の人口も減ることになる(勤め人の方の通勤時間読めない)。具体的には夏見から駅までバスで一時間以上もかかったらとても住めない。歩くにも歩道が狭く安心安全の確保がされていない。交通機関について…将来人口増を考えて、バスだけでなくモノレールとか東武野田線の駅を増設、東葉高速の駅増設等の船橋市に住みたいと思いたくなる具体策講じてもらいたい。結論、若年層が船橋市に住みたいと思う(医療、子育て、高齢者の問題等)都市をめざしてほしいです。例：浦安市、三鷹市、調布市、武蔵野市、横浜市都筑区等参考にして欲しい。色々課題は山積していると思いますが、緊急課題は何十年も手つかずの交通渋滞の解決をお願いします。(女性/60~69歳/中部地区)
- 自転車で走るのに道路で車道を走るのもとても危険。歩道もデコボコだったり斜面が走りにくかったり業者まかせでなく、市の職員の人達もしっかり先を見すえて検討し、舗装直しのない様な道路を作ってほしい。(女性/70~79歳/北部地区)
- 公共交通機関、特にバスの利用につき、ラッシュ時間の渋滞解消を考えて下さい。バスを待つ時間が長く、所要時間が狂いすぎます。免許証を高齢のため車の免許証を返上してバスを利用していますが、ダイヤ通りに来ない。本数が時間帯により極端に少なくなるので困っています。(男性/80歳以上/北部地区)

#### 【下水道】

- 下水道の整備が悪いのか悪臭がする。夏場はやはり臭いもひどくなるのでどうにかしていただきたい。(女性/40~49歳/中部地区)

#### 【教育行政・学校施設】

- 小学生の子どもがいます。船っ子教室を利用させていただき大変助かっています。仕事や急用の時実家が遠く預け先がないので安心して預けられる場所があるのは本当にありがたいです。(女性/30~39歳/西部地区)
- 学校の冷房機100%設置(男性/60~69歳/北部地区)

#### 【文化・スポーツ】

- 図書館設備等、文化的な施設を充実させて頂けたら嬉しいです。(女性/30~39歳/南部地区)
- 市民は年々増えているのに行政サービスは低下しているように思う。ゴミの収集回数の減少やスポーツ都市を標榜していながらスポーツ施設が人口比に対して十分とはいえないなど。(女性/50~59歳/地区不明)

## IV. 参考資料（調査票）

# 船橋市議会アンケート

### ご協力をお願い

船橋市民の皆様には、日頃から船橋市議会に対し格別のご理解とご協力をいただきありがとうございます。ごぞいます。

船橋市議会では、市民の皆様が開かれた市議会の実現を目指し、本会議での審議結果などをお知らせする「市議会だより」、本会議や委員会の生中継、録画を配信する「インターネット中継」、市議会の仕組みや日程などを紹介する「市議会ホームページ」など、市議会活動に関する様々な広報活動を実施しております。

しかし、直近の船橋市議会議員選挙の投票率は約 34%と減少傾向にあるなど、残念ですが多くの船橋市民の皆様と船橋市議会との間に距離があると感じています。そこで、船橋市民の皆様が船橋市議会や議員に対する認識はどのようなものなのか、そして、今後の船橋市議会が市民の皆様さらに必要とされる議会となるためにはどのような取り組みが求められているのかを把握させていただきたいと考え、アンケート調査を実施することにいたしました。

調査の実施にあたり、船橋市内在住の満 18 歳以上の 3,000 人を無作為に選ばせていただきました。なお、ご回答いただいた内容は調査の目的以外には使用いたしません。

新型コロナウイルス感染症がまだまだ予断を許さない状況のなか、誠に恐縮ではありますが、市議会の役割を果たしていくためにも、皆様の市議会に対する意見をお聞きしたいと考えております。本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

調査結果につきましては、市議会ホームページや市議会だより等を通じて公表する予定です。

令和 2 年 6 月 船橋市議会

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

### ご回答にあたってのお願い

1. この調査票には、名前・住所の記入は必要ありません。
2. ご回答は、宛名にあるご本人様をお願いいたします。記入が困難な場合は、家族の方などが本人の考えをお聞きの上、または意向をくみ取ったうえで、代理で記入をお願いいたします。
3. アンケートは全部で 16 問です。最後まで回答できなかった場合、途中まででも結構ですのでご返送ください。
4. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、

7月16日（木）までにご投函ください。

#### 【調査に関するお問い合わせ先】

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25

船橋市議会事務局 庶務課・議事課

電話 047-436-3014、3022（平日9時～17時）



# I. あなたご自身についておたずねします。

## 問1 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

- 1. 男
- 2. 女
- 3. その他

## 問2 あなたの年齢はどれですか。(○は1つ)

- 1. 18・19歳
- 2. 20～29歳
- 3. 30～39歳
- 4. 40～49歳
- 5. 50～59歳
- 6. 60～69歳
- 7. 70～79歳
- 8. 80歳以上

## 問3 あなたは船橋市に何年住んでいますか。(○は1つ)

- 1. 50年以上
- 2. 20～49年
- 3. 10～19年
- 4. 5～9年
- 5. 5年に満たない

## 問4 あなたが住んでいる地区は次のどれですか。(○は1つ)

- 1. 宮本地区
  - 2. 湊町地区
  - 3. 本町地区
  - 4. 海神地区
  - 5. 葛飾地区
  - 6. 中山地区
  - 7. 塚田地区
  - 8. 法典地区
  - 9. 夏見地区
  - 10. 高根・金杉地区
  - 11. 高根台地区
  - 12. 新高根・芝山地区
  - 13. 前原地区
  - 14. 二宮・飯山満地区
  - 15. 薬円台地区
  - 16. 三山・田喜野井地区
  - 17. 習志野台地区
  - 18. 二和地区
  - 19. 三咲地区
  - 20. 八木が谷地区
  - 21. 松が丘地区
  - 22. 大穴地区
  - 23. 豊富地区
  - 24. 坪井地区
  - 25. わからない
- 地名をお答えください：

## 問5 あなたの主な職業は何ですか。(○は1つ)

- 1. 農・漁業
- 2. 会社員・公務員
- 3. 自営・自由業・経営者
- 4. 家族従業（「1.」を除く）
- 5. アルバイト・パート・契約（派遣）社員
- 6. 学生
- 7. 専業主婦（主夫）
- 8. 無職
- 9. その他（具体的に：）

## Ⅱ. 船橋市議会についておたずねします。

問6 あなたは船橋市議会に関心がありますか。(○は1つ)

1. 関心がある      2. 少し関心がある      3. あまり関心がない      4. 関心がない

問7 あなたは船橋市議会の会議(本会議・委員会等)を見たり聞いたりしたことはありますか。(○はいくつでも)

1. 傍聴したことがある      3. 見たり聞いたりしたことがない  
2. インターネットで見たとある      4. 見たり聞いたりする必要性を感じない

問8 あなたは市議会の情報を何から得ていますか。(○はいくつでも)

1. 市議会だより(→問8-1~3もお答えください)      6. 議員個人のホームページ等  
2. 市議会ホームページ(→問8-4~6もお答えください)      7. 情報は得ていない  
3. 新聞      8. 情報を得る必要がない  
4. 議員個人の報告会      9. その他(具体的に: )  
5. 議員個人の報告書

問8で、選択肢3~9のみに○をつけた方(市議会だより、市議会ホームページを選ばなかった方)は、6ページ問9へお進みください。

問8で「1. 市議会だより」に○をつけられた方は、問8-1~問8-3をお答えください。

→ 問8-1 市議会だよりは、年に4回発行されていますが、どの程度お読みですか。(○は1つ)

1. 毎回読んでいる      2. 時々読んでいる      3. 1~2度読んだことがある

→ 問8-2 市議会だよりで関心のある記事はどれですか。(○はいくつでも)

1. 表紙      6. 閉会中の委員会  
2. 議案の概要      7. 一般質問  
3. 議案等の議決結果      8. お知らせ  
4. 議案質疑      9. 身近な市議会を目指して  
5. 各委員会の報告      10. その他(具体的に: )

→ 問8-3 今後、市議会だよりにどのようなことを期待しますか。(○はいくつでも)

1. もっと文字を大きくしてほしい
2. 写真や図をたくさん使ってほしい
3. もっと説明を簡単にしてほしい
4. もっと説明を詳しくしてほしい
5. 会議の結果(議案・発議案・請願陳情)を議員個人単位で記載してほしい
6. 新しいコーナーを設けてほしい(具体的に: )
7. その他(具体的に: )

問8で「2. 市議会ホームページ」に○をつけられた方は、問8-4～問8-6をお答えください。

→ 問8-4 市議会ホームページをどの程度閲覧していますか。(○は1つ)

1. 週に1回以上
2. 月に1回以上
3. 定例会毎に
4. その他(具体的に: )

→ 問8-5 市議会ホームページでどの項目を閲覧しますか。(○はいくつでも)

1. 定例会
2. 会議録検索
3. 本会議記録
4. 委員会記録
5. 議案
6. 発議案
7. 議会だより
8. 請願陳情
9. 名簿・資料
10. 政務活動費
11. 中継
12. リンク
13. その他(具体的に: )

→ 問8-6 今後、市議会ホームページにどのようなことを期待しますか。(○はいくつでも)

1. もっと文字を大きくしてほしい
2. 写真や図をたくさん使ってほしい
3. もっと説明を簡単にしてほしい
4. もっと説明を詳しくしてほしい
5. 新しいコーナーを設けてほしい(具体的に: )
6. その他(具体的に: )

### Ⅲ. 船橋市議会議員についておたずねします。(ここからはすべての方に)

問9 あなたは市議会議員の活動内容をご存じですか。(○は1つ)

1. 知っている                      2. 知らない                      3. 知る必要性を感じない

問10 あなたは市議会議員の選挙に行っていますか。(○は1つ)

1. 毎回選挙に行く(→問11へ)  
2. 選挙に行かないときもある  
3. 全く選挙に行かない  
4. その他(具体的に: ) (→問11へ)

→ 問10-1 問10で、「2. 選挙に行かないときもある」、「3. 全く選挙に行かない」に○をつけられた方におたずねします。  
その主な理由は何ですか。(○は1つ)

1. 投票日は忙しかったから                      4. 投票しても何も変わらないと思うから  
2. 投票所が遠いから                              5. その他(具体的に: )  
3. 候補者を知らない

(ここからはすべての方に)おたずねします)

問11 投票率の向上に何が最も必要だと思いますか。(○は1つ)

1. 投票所の数を増やす  
2. 商業施設等で期日前投票をできるようにする  
3. 地域の中で政治や選挙について理解を深める機会を増やす  
4. 若い人が政治について学ぶ主権者教育を充実させる  
5. 投票したい議員がいること  
6. その他(具体的に: )

問12 あなたの意見や、市民の声が市議会に反映されていると思いますか。(○は1つ)

1. 反映されていると思う                      2. 反映されていると思わない                      3. わからない



**問13 あなたは市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか。(○は1つ)**

1. 伝えたことがある

2. 伝えたことがない(→問14へ)

→ **問13-1 問13で「1. 伝えたことがある」に○をつけられた方におたずねします。  
あなたは市議会議員にどのように自分の意見や要望、提案事項を伝えていますか。  
(○はいくつでも)**

1. 直接会ったとき

4. 議員個人の意見交換会など

2. 電話、メール、FAX など

5. その他(具体的に: )

3. 議員個人の後援会に加入して

→ **問13-2 問13で「1. 伝えたことがある」に○をつけられた方におたずねします。  
自分の意見や要望を伝えた結果はどうでしたか。(○は1つ)**

1. 対応してもらえた

2. 対応が悪かった

3. 無回答だった

4. その他(具体的に: )

(ここからはすべての方におたずねします)

**問14 あなたは市議会議員に何を望みますか。(○は3つまで)**

1. 行政のチェック

6. リーダーシップ

2. 政策立案能力

7. 清廉潔白さ

3. 住民の意見を吸い上げること

8. 説得力・発言力

4. 行政と住民の橋渡し役

9. 説明責任

5. 地域の課題解決力

10. その他(具体的に: )

#### IV. 今後の船橋市議会についておたずねします。

##### 問15 船橋市議会に今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 議会を夜間や休日にも開く
2. インターネットなどを利用した情報発信
3. 議会報告会の開催
4. 市民の意見を聴く意見交換会の開催
5. 議会ホームページの充実
6. 議会だよりの充実
7. 議員の資質の向上
8. 議会が政策提言や政策立案する機能の強化
9. 議員間で討議する場を増やす
10. 議員定数・議員報酬の見直し
11. 議会・議員活動を支援する議会事務局の機能強化
12. その他 (具体的に： \_\_\_\_\_ )

##### 問16 船橋市議会に対する意見や要望がありましたら、何でもご自由にお書きください。


書き込みスペースが足りない場合は、別紙にお書きください。  
以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。



---

## 船橋市議会アンケート調査結果報告書

令和2年12月発行

- 【発行】** 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号  
船橋市議会  
☎ 047 (436) 3015 (直通) 議会事務局  
ホームページ <https://www.city.funabashi.lg.jp/assembly/>  
メールアドレス [gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp](mailto:gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp)
- 【実施】** 〒151-8509 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目8番6号  
一般社団法人輿論科学協会  
☎ 03 (3401) 1131 (代表)
- 

【中面】



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用